

医療機関名	医療法人住友別子病院
施設基本情報	
所在地	新居浜市王子町3番1号
病床数	360床 (ICU:6床 一般:159床)
がん診療連携拠点病院指定日	2005.01.17
データ収集期間	2021.01.01～2021.12.31 (2021年診断症例)
平均在院日数	12.9日
入院患者のべ数	114,343人
外来患者のべ数	218,190人
院内がん登録件数	726件
院内がん登録件数 上位3部位 (症例区分 80を除く)	大腸:112件 乳房:98件 胃:94件
実務者のうち「院内がん登録実務研修」修了者	初級者1名、中級者2名 (2022年1月現在)
診療科	内科 呼吸器内科 消化器内科 腎臓内科 循環器内科 糖尿病内科 内科(人工透析) 腫瘍内科 精神科 神経内科 小児科 外科 消化器外科 乳腺・内分泌外科 腫瘍外科 整形外科 形成外科 脳神経外科 皮膚科 泌尿器科 泌尿器科(人工透析) 婦人科 眼科 耳鼻咽喉科 麻酔科 放射線診断科 腫瘍放射線科 リハビリテーション科 歯科口腔外科 病理診断科 緩和ケア科 【全31科】 (2022年1月現在)
 <p>担当医療圏： 新居浜・西条</p> <p>担当医療圏における患者住所の割合： 85.9%</p> <p>県内担当医療圏外の割合： 13.8%</p> <p>県外患者住所の割合： 0.3%</p>	

住友別子病院は、新居浜・西条地区の中核病院としての役割を担っており、2005年に地域がん診療連携拠点病院の指定を受けてからは、がん登録を開始するとともにがん診療体制を整備してきました。代表的ながん治療である薬物療法、手術療法、放射線療法の専門医を招聘しつつ、メディカルスタッフの育成に尽力してきました。また、医療機器のインフラ設備も並行して進めており、2018年には新病院への建て替えを機に、PET-CT新規導入、放射線治療機器の高精度上位機種への更新、IVR-CT導入、手術支援ロボットの導入等の設備更新を行い、高度ながん診療を提供できるようにいたしました。分子標的治療や免疫治療など各領域で高度に細分化されているがん薬物療法では、がん化学療法認定看護師やがん専門薬剤師といった専門性の高いスタッフが医師をサポートし、安全かつ適切な治療を提供できる体制を整えました。新設された緩和病棟も順調に運営できており、コロナ禍でも可能な限り充実した終末期が過ごせるように工夫していました。在宅緩和診療における開業医との地域連携の構築も行い、地域のがん診療全般の問題に向き合ってまいりました。

診療科の縮小で一時低下したがん登録件数でしたが、徐々に上昇し、726件と過去5年間で最大となりました。登録時の住所では新居浜・西条圏域が85.9%、宇摩圏域が13.4%となっており、新居浜・西条地域だけでなく、宇摩地区の一部までが当院の担当医療圏とわかります。80.5%の患者さんが当院で初回治療を受けられています。部位別がん登録では消化器癌、乳癌、前立腺癌が大部分を占め、地域に貢献できているのではないかと考えていますが、肺癌や血液腫瘍は常勤医不在のため、初回治療を中予地域に依頼するが多く、専門医の拡充が当院の取り組むべき課題のひとつであります。

年齢階級別の割合では、例年通り、全国平均や愛媛県平均と比べ、70歳以上の患者が占める割合が高くなっています。年次推移でも右肩上がりで増加しており、今後もこの傾向が続くことが予測されます。高齢者では、合併症などの影響で標準的な治療が困難なことがあるため、個々の症例に応じた治療選択に気を配っています。

ここ数年コロナ禍の影響で、がん検診より感染症対策に重点をおく報道が散見されます。感染症対策同様、がん検診、がん治療も命に直結する大事な医療ですので、ここ数年のコロナ禍ががん診療に及ぼした影響を、がん登録を通じて少しでも紐解ければと願っております。

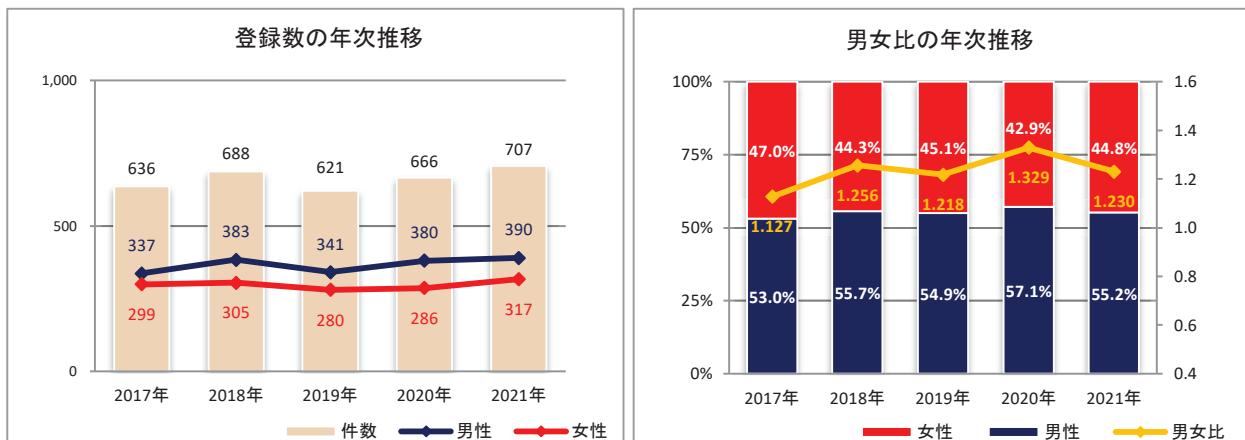
住友別子病院 がんセンター長 松原 稔

1. 年次推移と部位別登録数

1-1. 登録数の年次推移

診断年	2017年		2018年		2019年		2020年		2021年	
【症例区分8.80を含む】	件数	(%)								
全体	643		698		635		668		726	
男性	342	(53.2%)	386	(55.3%)	349	(55.0%)	382	(57.2%)	401	(55.2%)
女性	301	(46.8%)	312	(44.7%)	286	(45.0%)	286	(42.8%)	325	(44.8%)
男女比	1.127		1.256		1.218		1.329		1.230	

*男女比は女性を1としたときの男性の比率



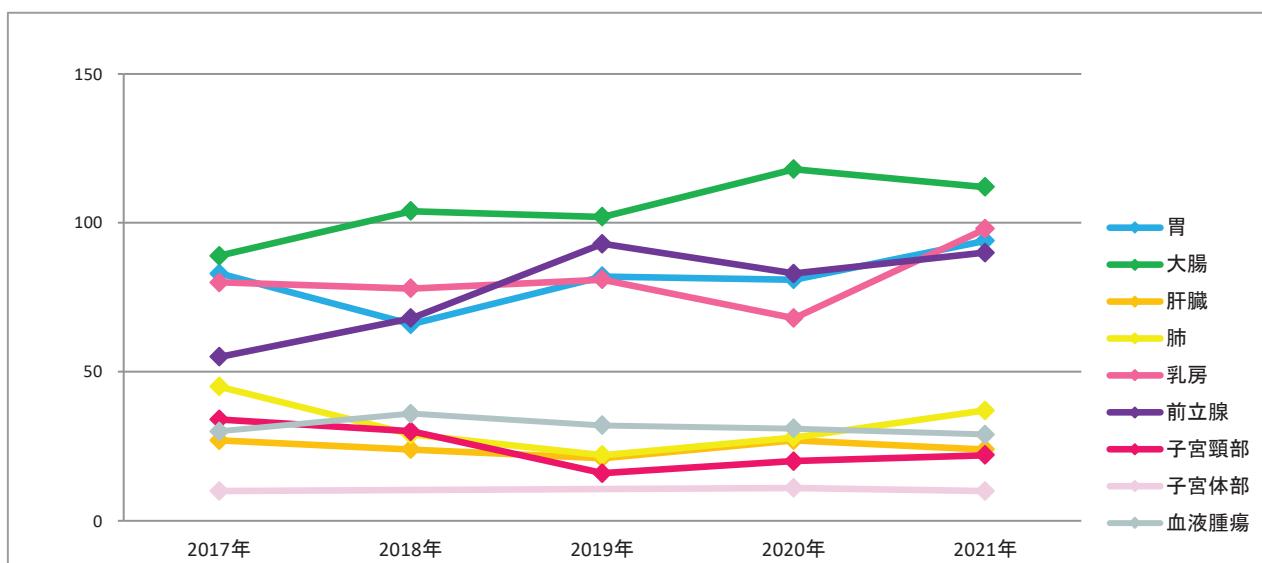
1-2. 登録数の年次推移(部位別)

診断年	2017年		2018年		2019年		2020年		2021年	
	件数	(%)								
口腔・咽頭	13	(2.0%)	(7~9)	--	(7~9)	--	(7~9)	--	(7~9)	--
食道	14	(2.2%)	17	(2.5%)	(7~9)	--	14	(2.1%)	19	(2.7%)
胃	83	(13.1%)	66	(9.6%)	82	(13.2%)	81	(12.2%)	94	(13.3%)
結腸	54	(8.5%)	68	(9.9%)	61	(9.8%)	78	(11.7%)	59	(8.3%)
直腸	35	(5.5%)	36	(5.2%)	41	(6.6%)	40	(6.0%)	53	(7.5%)
肝臓	27	(4.2%)	24	(3.5%)	21	(3.4%)	27	(4.1%)	24	(3.4%)
胆嚢・胆管	(7~9)	--	14	(2.0%)	10	(1.6%)	(4~6)	--	(7~9)	--
膵臓	35	(5.5%)	26	(3.8%)	21	(3.4%)	36	(5.4%)	22	(3.1%)
喉頭	(1~3)	--	(4~6)	--	(1~3)	--	(4~6)	--	(1~3)	--
肺	45	(7.1%)	29	(4.2%)	22	(3.5%)	28	(4.2%)	37	(5.2%)
骨・軟部	0	--	0	--	(1~3)	--	0	--	(1~3)	--
皮膚(黒色腫を含む)	25	(3.9%)	23	(3.3%)	20	(3.2%)	47	(7.1%)	37	(5.2%)
乳房	80	(12.6%)	78	(11.3%)	81	(13.0%)	68	(10.2%)	98	(13.9%)
子宮頸部	34	(5.3%)	30	(4.4%)	16	(2.6%)	20	(3.0%)	22	(3.1%)
子宮体部	10	(1.6%)	(4~6)	--	(7~9)	--	11	(1.7%)	10	(1.4%)
子宮	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
卵巣	(1~3)	--	13	(1.9%)	(1~3)	--	(1~3)	--	(7~9)	--
前立腺	55	(8.6%)	68	(9.9%)	93	(15.0%)	83	(12.5%)	90	(12.7%)
膀胱	36	(5.7%)	43	(6.3%)	33	(5.3%)	39	(5.9%)	36	(5.1%)
腎・他の尿路	13	(2.0%)	40	(5.8%)	25	(4.0%)	20	(3.0%)	26	(3.7%)
脳・中枢神経系	(4~6)	--	17	(2.5%)	(4~6)	--	(4~6)	--	(4~6)	--
甲状腺	19	(3.0%)	21	(3.1%)	(4~6)	--	(1~3)	--	(4~6)	--
悪性リンパ腫	16	(2.5%)	14	(2.0%)	20	(3.2%)	25	(3.8%)	21	(3.0%)
多発性骨髄腫	(1~3)	--	(4~6)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--
白血病	(4~6)	--	(7~9)	--	(7~9)	--	(1~3)	--	(4~6)	--
他の造血器腫瘍	(7~9)	--	10	(1.5%)	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--
その他	(7~9)	--	21	(3.1%)	21	(3.4%)	15	(2.3%)	13	(1.8%)
合計	636		688		621		666		707	

*説明ポイント① 2021年診断症例は前年と比べ登録数が増加し、過去5年間で最大の件数となった。

*説明ポイント② 部位別では、乳房と胃の登録数が増加している。

1-3. 部位別登録数の推移

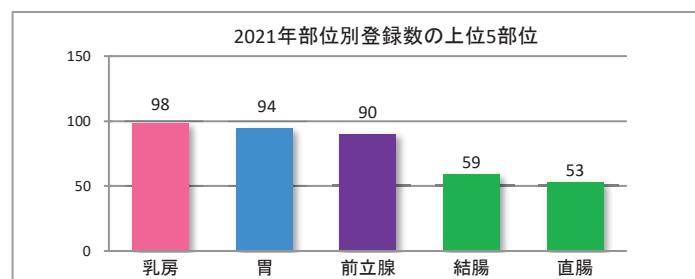


1-4. 登録数の部位別の割合



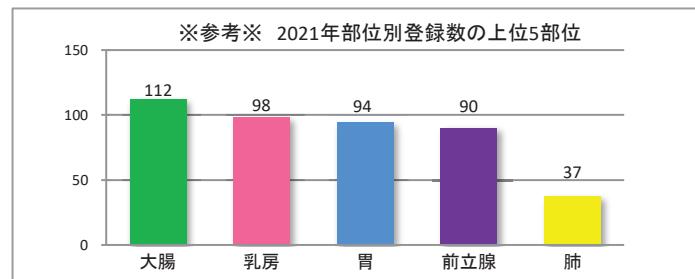
1-5. 部位別登録数の上位5部位

順位	2020年		2021年	
	部位名	件数	部位名	件数
1	前立腺	83	乳房	98
2	胃	81	胃	94
3	結腸	78	前立腺	90
4	乳房	68	結腸	59
5	皮膚	47	直腸	53



※参考※ 結腸・直腸の合計を『大腸』、子宮頸部・子宮体部・子宮NOSの合計を『子宮』、悪性リンパ腫・多発性骨髄腫・白血病・他の血液腫瘍の合計を『血液腫瘍』としてまとめた場合の上位5部位

順位	2020年		2021年	
	部位名	件数	部位名	件数
1	大腸	118	大腸	112
2	前立腺	83	乳房	98
3	胃	81	胃	94
4	乳房	68	前立腺	90
5	皮膚	47	肺	37

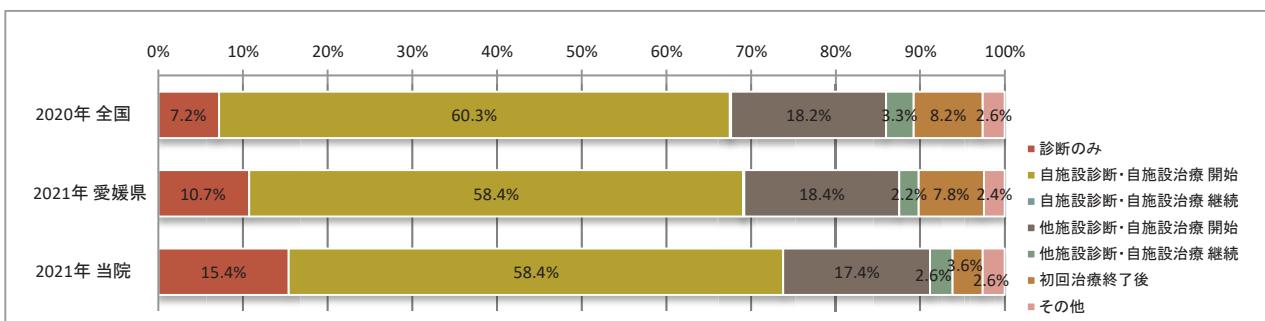


2. 症例区分

2-1. 症例区分(症例区分80を含む)

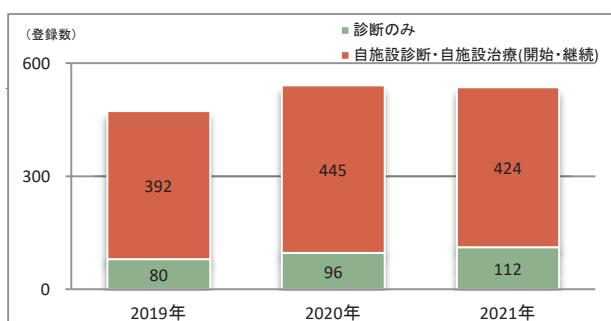
診断年	2019年		2020年		2021年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	80	(12.6%)	96	(14.4%)	112	(15.4%)
自施設診断・自施設治療 開始	392	(61.7%)	445	(66.6%)	424	(58.4%)
自施設診断・自施設治療 繼続	0	--	0	--	0	--
他施設診断・自施設治療 開始	109	(17.2%)	101	(15.1%)	126	(17.4%)
他施設診断・自施設治療 繼続	23	(3.6%)	15	(2.2%)	19	(2.6%)
初回治療終了後	17	(2.7%)	(7~9)	--	26	(3.6%)
その他	14	(2.2%)	(1~3)	--	19	(2.6%)

2-2. 症例区分 愛媛県全体・全国値との比較(症例区分80を含む)



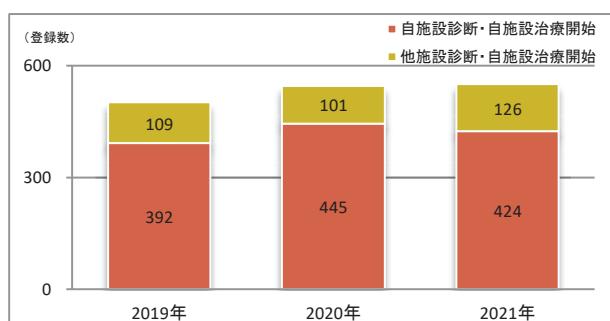
2-3. 自施設でがんと診断した症例の年次推移

(診断のみ、自施設診断・自施設治療開始、自施設診断・自施設治療継続)



2-4. 自施設初回治療開始症例の年次推移

(自施設診断・自施設治療開始、他施設診断・自施設治療開始)



2-5. 2021年診断の症例区分の診断施設・治療施設マトリクス(症例区分80を含む)

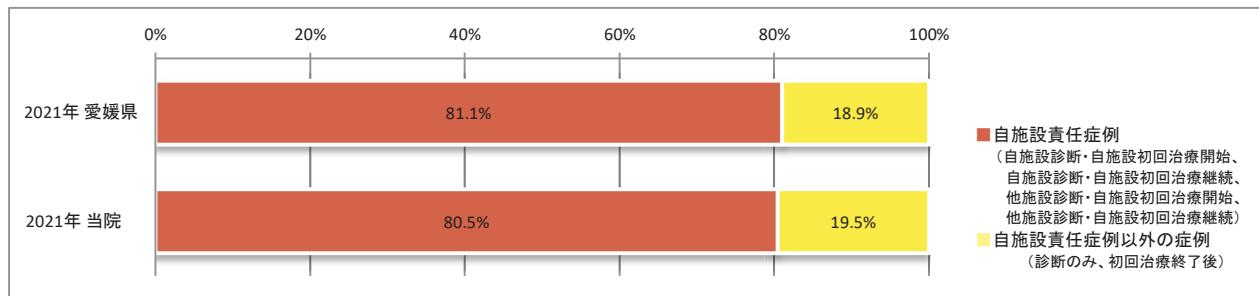
診断施設 治療施設	自施設診断 (当該腫瘍について“がん”と診断された最も確かと考えられる検査が自施設初診後に行われた症例)		他施設診断 (当該腫瘍について“がん”と診断された最も確かと考えられる検査が自施設初診前にすでに行われていた症例)	
	<診断のみ>	112	<その他>	(7~9)
自施設で初回治療せず	<自施設診断・自施設治療開始>	424	<他施設診断・自施設治療開始>	126
自施設で初回治療開始	<自施設診断・自施設治療継続>	0	<他施設診断・自施設治療継続>	19
初回治療継続	<初回治療終了後>	0	<初回治療終了後、その他>	27
初回治療終了後	<その他>	0	<その他>	(7~9)
その他	<その他>	0	<その他>	(7~9)

※表中の<>は診断施設・治療施設から選択される症例区分

*説明ポイント③ 全国、愛媛県全体と比較すると「診断のみ」の割合が高い。

*説明ポイント④ 胃、前立腺、大腸の3部位で「自施設責任症例」の割合が高い。

2-6. 自施設責任症例の割合の比較

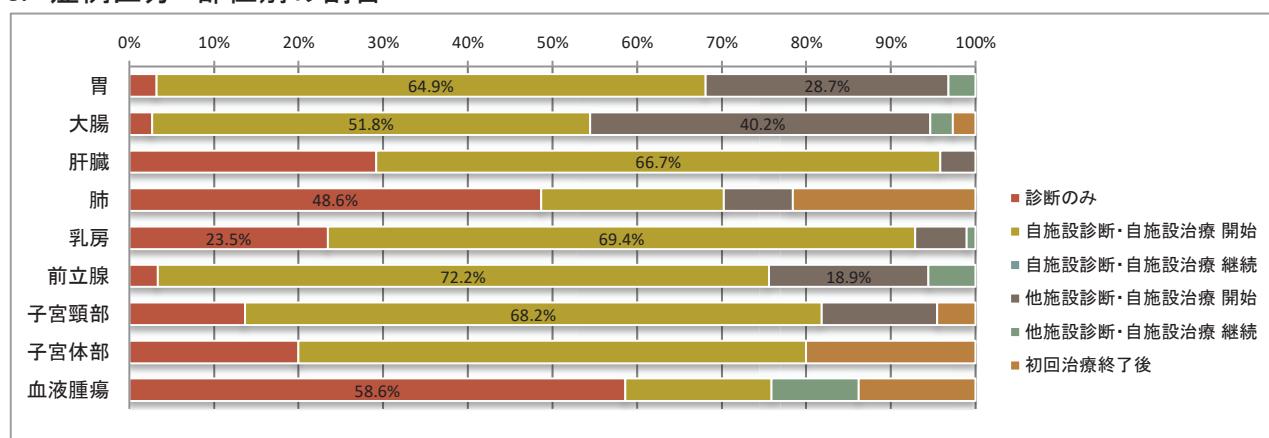


2-7. 症例区分 部位別

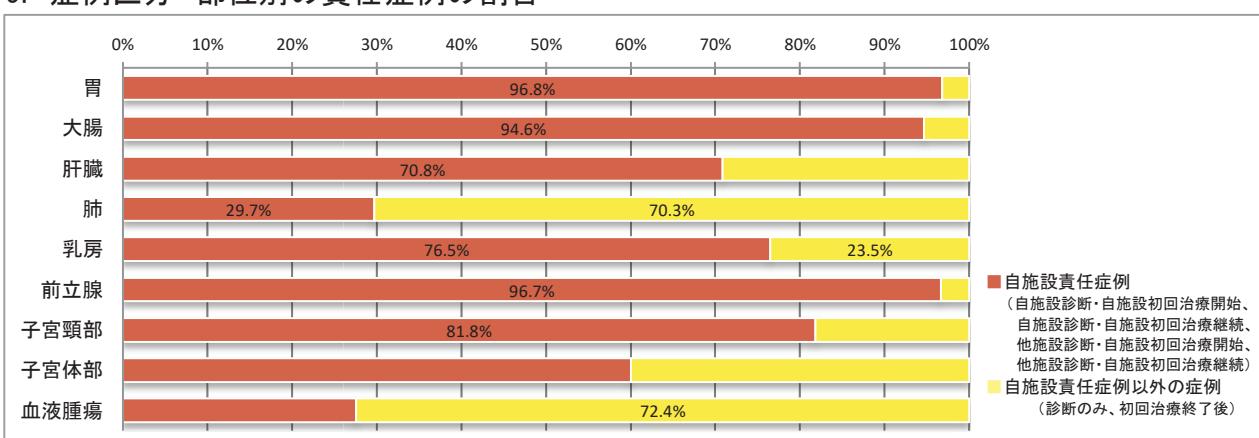
	胃	大腸	肝臓	肺	乳房
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
診断のみ					
(1～3)	--	(1～3)	--	(7～9)	--
自施設診断・自施設治療 開始	61 (64.9%)	58 (51.8%)	16 (66.7%)	(7～9)	--
自施設診断・自施設治療 継続	0 --	0 --	0 --	0 --	0 --
他施設診断・自施設治療 開始	27 (28.7%)	45 (40.2%)	(1～3)	--	(4～6) --
他施設診断・自施設治療 継続	(1～3) --	(1～3) --	0 --	0 --	(1～3) --
初回治療終了後	0 --	(1～3) --	0 --	(7～9) --	0 --

	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍	
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	
診断のみ					
(1～3)	--	(1～3)	--	(1～3)	--
自施設診断・自施設治療 開始	65 (72.2%)	15 (68.2%)	(4～6)	--	
自施設診断・自施設治療 継続	0 --	0 --	0 --	0 --	
他施設診断・自施設治療 開始	17 (18.9%)	(1～3) --	0 --	0 --	
他施設診断・自施設治療 継続	(4～6) --	0 --	0 --	(1～3) --	
初回治療終了後	0 --	(1～3) --	(1～3) --	(4～6) --	

2-8. 症例区分 部位別の割合



2-9. 症例区分 部位別の責任症例の割合



3. 診断時住所別

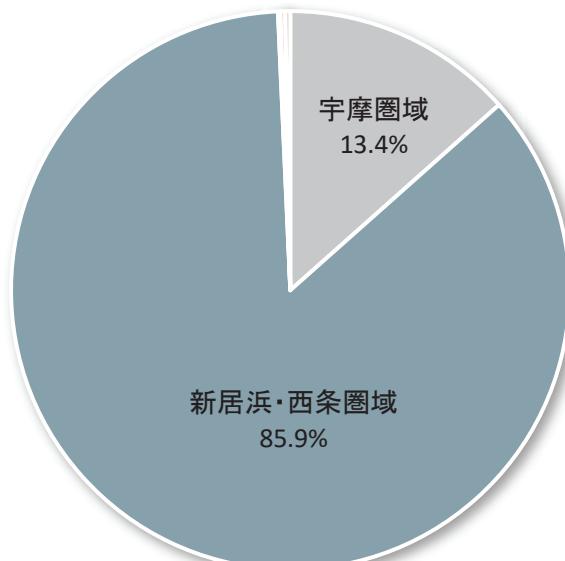
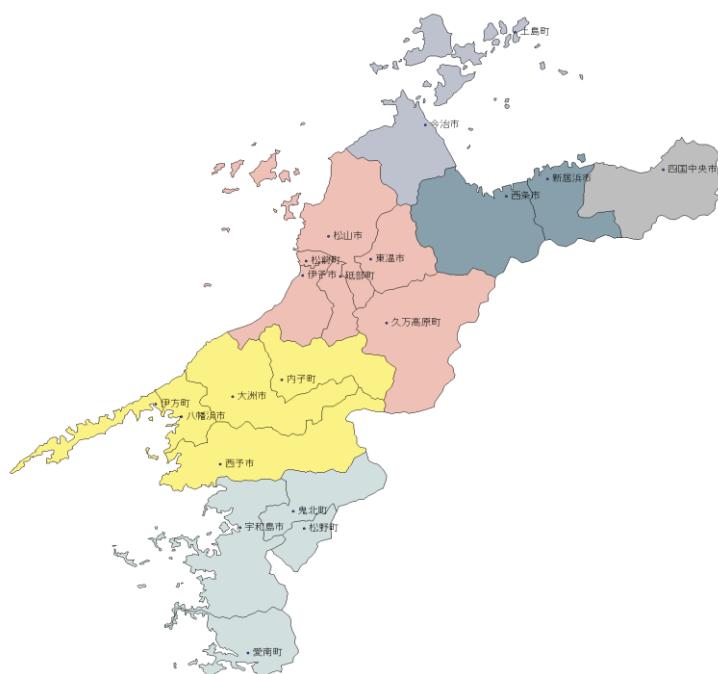
3-1. 診断時住所別

医療圏	登録数 件数	登録割合 (%)	市郡・県外	町村	登録数 件数
宇摩圏域	95	(13.4%)	四国中央市		95
新居浜・西条圏域	607	(85.9%)	新居浜市 西条市		479 128
今治圏域	(1~3)	(0.1%)	今治市 越智郡	(上島町)	(1~3) 0
松山圏域	(1~3)	(0.3%)	松山市 伊予市 東温市 上浮穴郡 伊予郡	(久万高原町) (松前町、砥部町)	(1~3) 0 0 0 0
八幡浜・大洲圏域	0	--	八幡浜市 大洲市 西予市 喜多郡 西宇和郡	(内子町) (伊方町)	0 0 0 0 0
宇和島圏域	0	--	宇和島市 北宇和郡 南宇和郡	(松野町、鬼北町) (愛南町)	0 0 0
愛媛県外	(1~3)	(0.3%)	高知県 香川県 徳島県 その他		(1~3) (1~3)
				合計(全登録数)	707

担当医療圏

全登録数に占める担当
医療圏の登録数割合
(担当医療圏登録数/全登録数)

85.9%

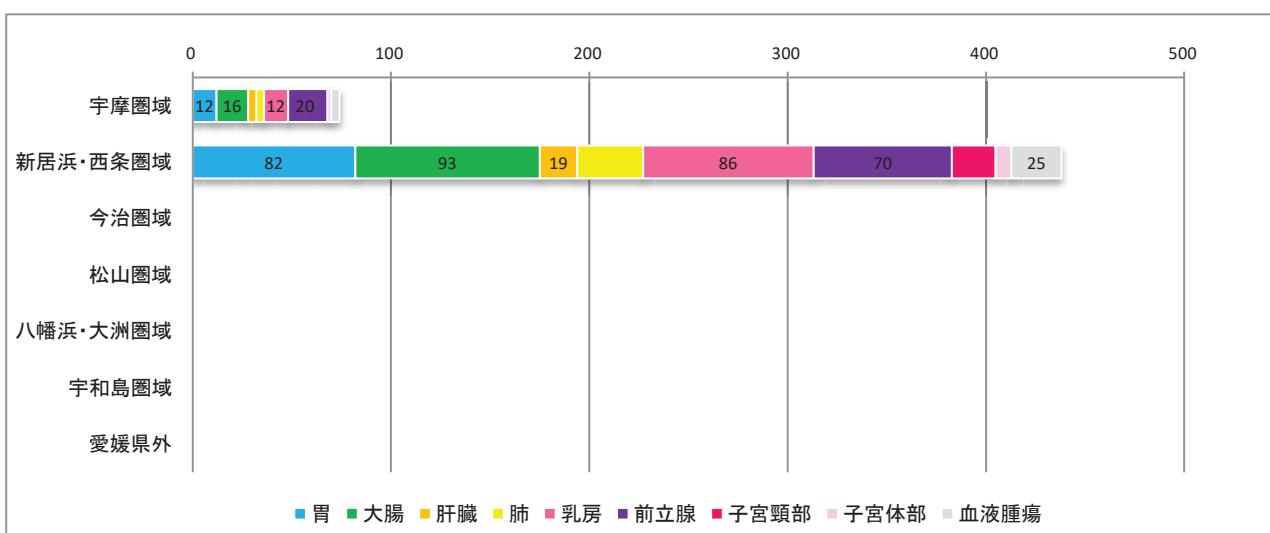


- 宇摩圏域
- 新居浜・西条圏域
- 今治圏域
- 松山圏域
- 八幡浜・大洲圏域
- 宇和島圏域
- 愛媛県外

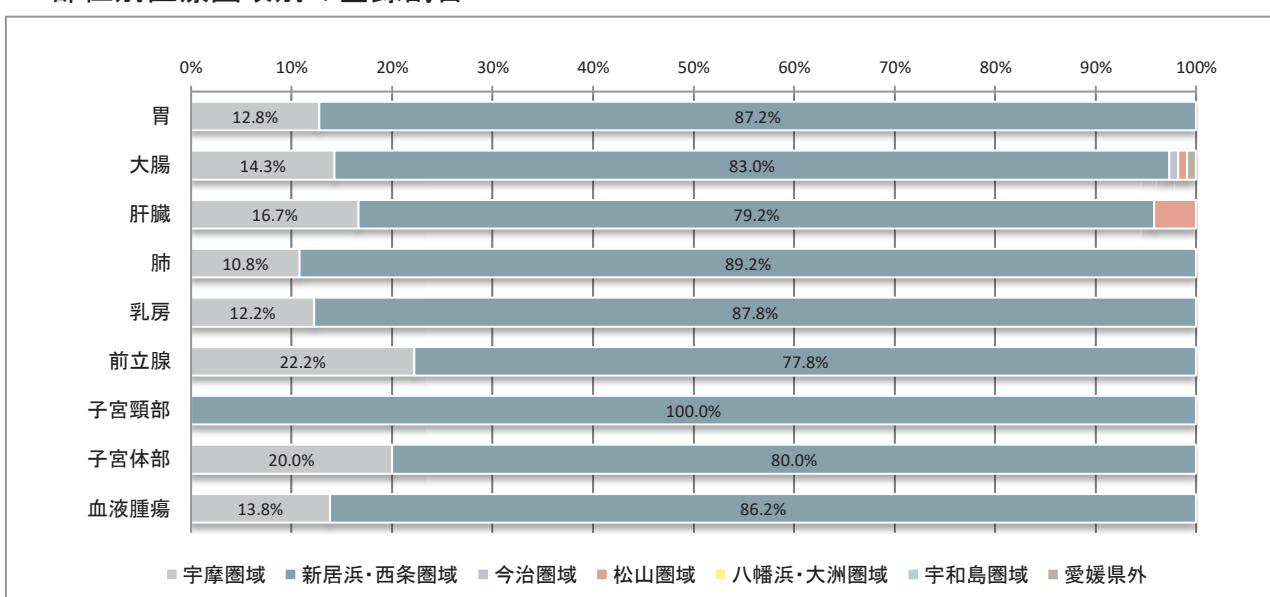
*説明ポイント⑤ 担当医療圏での登録数は年々増加傾向で、新居浜・西条圏域と隣接する宇摩圏域で99.3%を占めている。

3-2. 診断時住所(医療圏域)別部位別の登録数

医療圏	胃	大腸	肝臓	肺	乳房	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍
	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数
宇摩圏域	12	16	(4~6)	(4~6)	12	20	0	(1~3)	(4~6)
新居浜・西条圏域	82	93	19	33	86	70	22	(7~9)	25
今治圏域	0	(1~3)	0	0	0	0	0	0	0
松山圏域	0	(1~3)	(1~3)	0	0	0	0	0	0
八幡浜・大洲圏域	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宇和島圏域	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛媛県外	0	(1~3)	0	0	0	0	0	0	0
部位別合計	94	112	24	37	98	90	22	10	29
部位別の登録数に占める担当医療圏の登録割合 (担当医療圏登録数/登録数)	100.0%	99.1%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



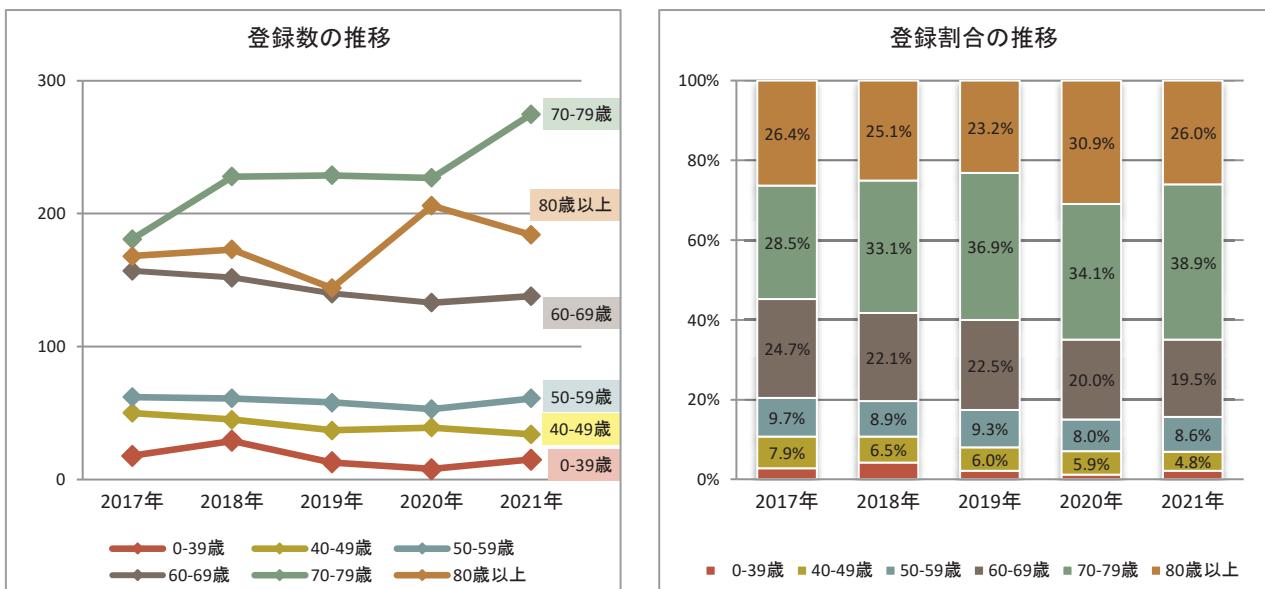
3-3. 部位別医療圏域別の登録割合



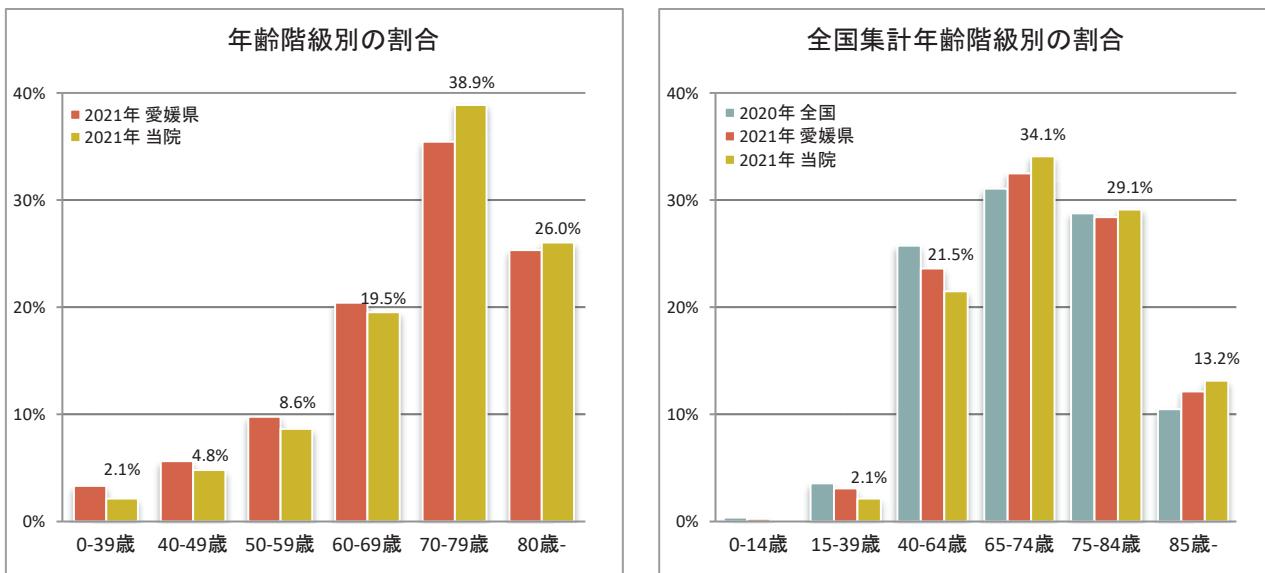
4. 年齢の割合

4-1. 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2017年		2018年		2019年		2020年		2021年	
	件数	(%)								
0-39歳	18	(2.8%)	29	(4.2%)	13	(2.1%)	(7~9)	--	15	(2.1%)
40-49歳	50	(7.9%)	45	(6.5%)	37	(6.0%)	39	(5.9%)	34	(4.8%)
50-59歳	62	(9.7%)	61	(8.9%)	58	(9.3%)	53	(8.0%)	61	(8.6%)
60-69歳	157	(24.7%)	152	(22.1%)	140	(22.5%)	133	(20.0%)	138	(19.5%)
70-79歳	181	(28.5%)	228	(33.1%)	229	(36.9%)	227	(34.1%)	275	(38.9%)
80歳-	168	(26.4%)	173	(25.1%)	144	(23.2%)	206	(30.9%)	184	(26.0%)



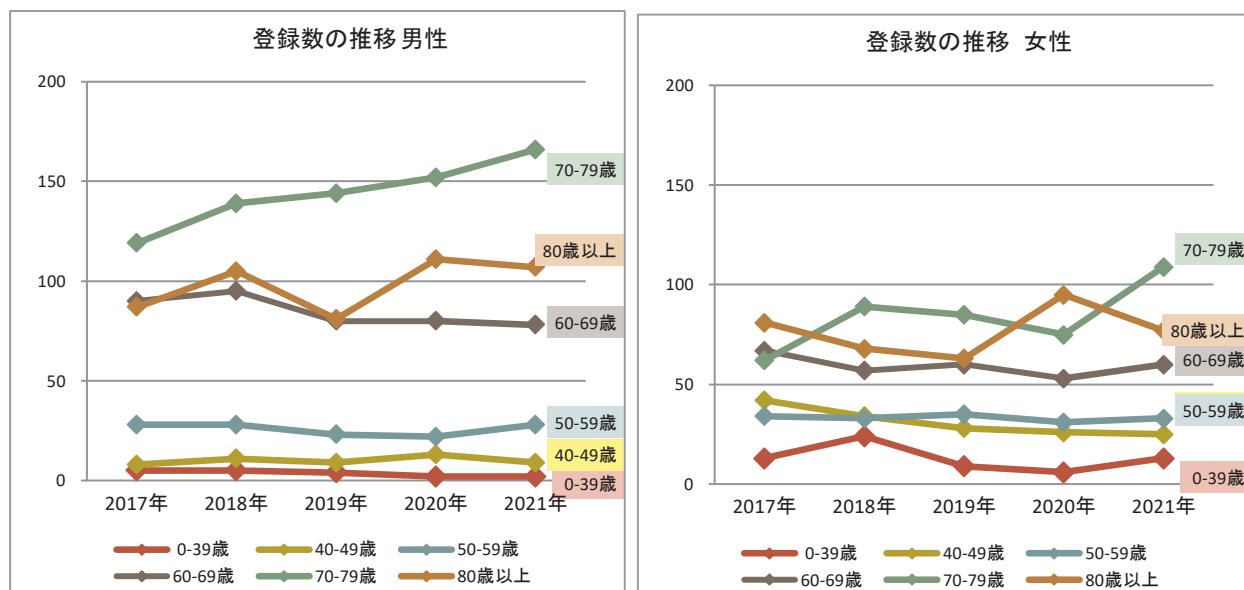
4-2. 年齢階級別登録割合 愛媛県全体・全国値との比較



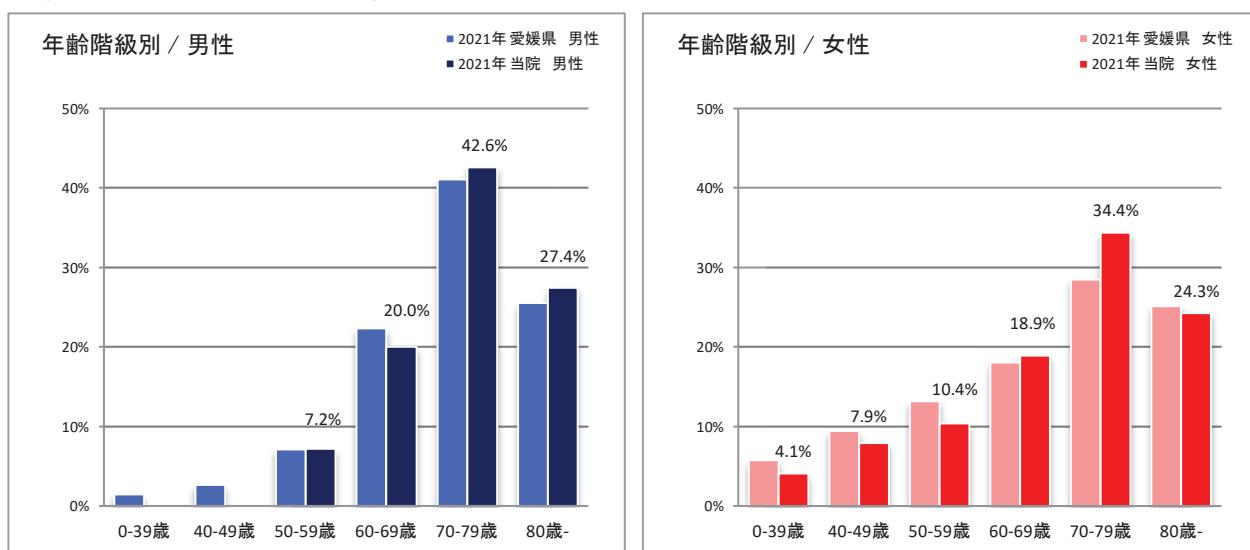
*説明ポイント⑥ 年齢別では、高齢者が8割以上を占め、70歳代が男女とも大幅に増加している。

4-3. 男女別 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2017年		2018年		2019年		2020年		2021年	
	件数	(%)								
男性										
0-39歳	(4~6)	--	(4~6)	--	(4~6)	--	(1~3)	--	(1~3)	--
40-49歳	(7~9)	--	11	(2.9%)	(7~9)	--	13	(3.4%)	(7~9)	--
50-59歳	28	(8.3%)	28	(7.3%)	23	(6.7%)	22	(5.8%)	28	(7.2%)
60-69歳	90	(26.7%)	95	(24.8%)	80	(23.5%)	80	(21.1%)	78	(20.0%)
70-79歳	119	(35.3%)	139	(36.3%)	144	(42.2%)	152	(40.0%)	166	(42.6%)
80歳-	87	(25.8%)	105	(27.4%)	81	(23.8%)	111	(29.2%)	107	(27.4%)
女性	件数	(%)								
0-39歳	13	(4.3%)	24	(7.9%)	(7~9)	--	(4~6)	--	13	(4.1%)
40-49歳	42	(14.0%)	34	(11.1%)	28	(10.0%)	26	(9.1%)	25	(7.9%)
50-59歳	34	(11.4%)	33	(10.8%)	35	(12.5%)	31	(10.8%)	33	(10.4%)
60-69歳	67	(22.4%)	57	(18.7%)	60	(21.4%)	53	(18.5%)	60	(18.9%)
70-79歳	62	(20.7%)	89	(29.2%)	85	(30.4%)	75	(26.2%)	109	(34.4%)
80歳-	81	(27.1%)	68	(22.3%)	63	(22.5%)	95	(33.2%)	77	(24.3%)



4-4. 男女別 年齢階級別登録割合 愛媛県全体との比較

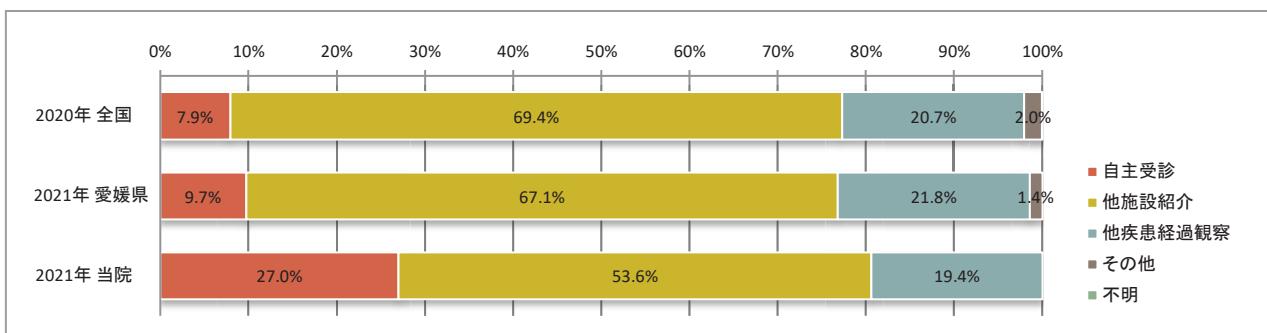


5. 来院経路

5-1. 来院経路

診断年	2019年		2020年		2021年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	163	(26.2%)	171	(25.7%)	191	(27.0%)
他施設紹介	351	(56.5%)	373	(56.0%)	379	(53.6%)
他疾患経過観察	107	(17.2%)	122	(18.3%)	137	(19.4%)
その他	0	--	0	--	0	--
不明	0	--	0	--	0	--

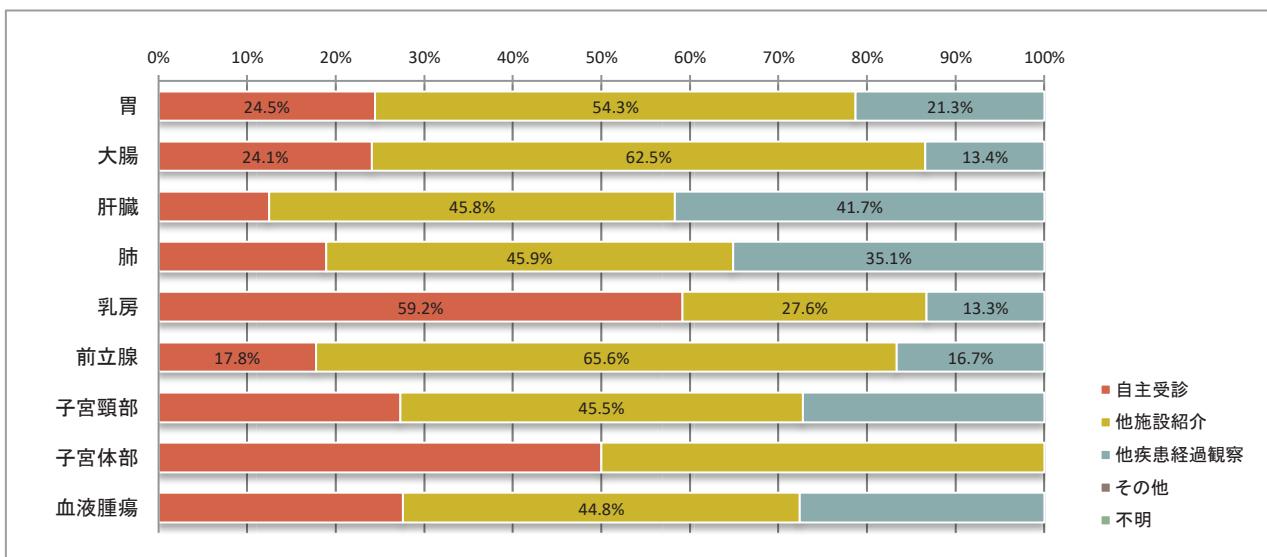
5-2. 来院経路 愛媛県全体・全国値との比較



5-3. 来院経路 部位別

	胃	大腸	肝臓	肺	乳房
	件数 (%)				
自主受診	23 (24.5%)	27 (24.1%)	(1~3) --	(7~9) --	58 (59.2%)
他施設紹介	51 (54.3%)	70 (62.5%)	11 (45.8%)	17 (45.9%)	27 (27.6%)
他疾患経過観察	20 (21.3%)	15 (13.4%)	10 (41.7%)	13 (35.1%)	13 (13.3%)
その他	0 --	0 --	0 --	0 --	0 --
不明	0 --	0 --	0 --	0 --	0 --

	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
自主受診	16 (17.8%)	(4~6) --	(4~6) --	(7~9) --
他施設紹介	59 (65.6%)	10 (45.5%)	(4~6) --	13 (44.8%)
他疾患経過観察	15 (16.7%)	(4~6) --	0 --	(7~9) --
その他	0 --	0 --	0 --	0 --
不明	0 --	0 --	0 --	0 --



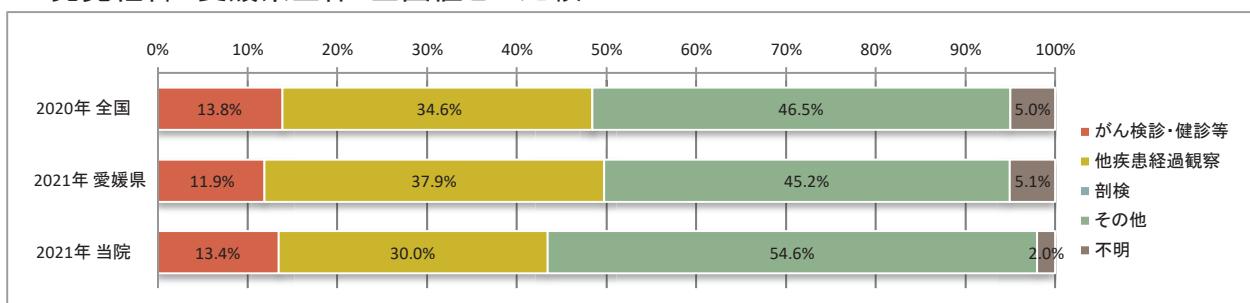
*説明ポイント⑦ 全国や愛媛県全体と比較して「自主受診」の割合が高い。

6. 発見経緯

6-1. 発見経緯

診断年	2019年		2020年		2021年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健康診断 ・人間ドック	103	(16.6%)	61	(9.2%)	95	(13.4%)
他疾患経過観察	162	(26.1%)	163	(24.5%)	212	(30.0%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--
その他	337	(54.3%)	437	(65.6%)	386	(54.6%)
不明	19	(3.1%)	(4~6)	--	14	(2.0%)

6-2. 発見経緯 愛媛県全体・全国値との比較



6-3. 発見経緯 部位別

	胃	大腸	肝臓	肺	乳房
	件数 (%)				
がん検診・健康診断・人間ドック	(7~9) --	19 (17.0%)	(1~3) --	(1~3) --	20 (20.4%)
他疾患経過観察	24 (25.5%)	26 (23.2%)	13 (54.2%)	16 (43.2%)	15 (15.3%)
剖検発見	0 --	0 --	0 --	0 --	0 --
その他	61 (64.9%)	66 (58.9%)	10 (41.7%)	16 (43.2%)	63 (64.3%)
不明	0 --	(1~3) --	0 --	(1~3) --	0 --

	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
がん検診・健康診断・人間ドック	21 (23.3%)	(4~6) --	0 --	(4~6) --
他疾患経過観察	44 (48.9%)	(7~9) --	0 --	10 (34.5%)
剖検発見	0 --	0 --	0 --	0 --
その他	22 (24.4%)	(7~9) --	(7~9) --	13 (44.8%)
不明	(1~3) --	0 --	(1~3) --	(1~3) --

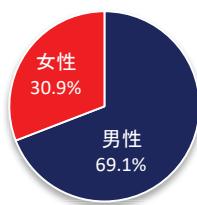


*説明ポイント⑧ がん検診・健康診断・人間ドックの件数が増加し、コロナ禍による検診控えが回復傾向となっている。

7-1. 部位別: 胃

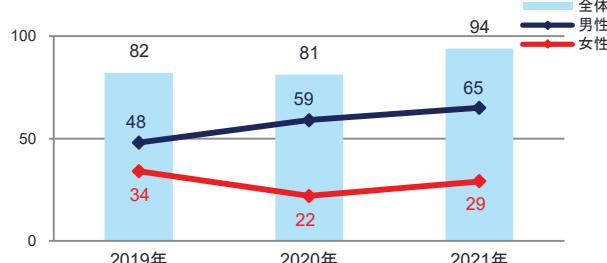
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	94
男性	65
女性	29

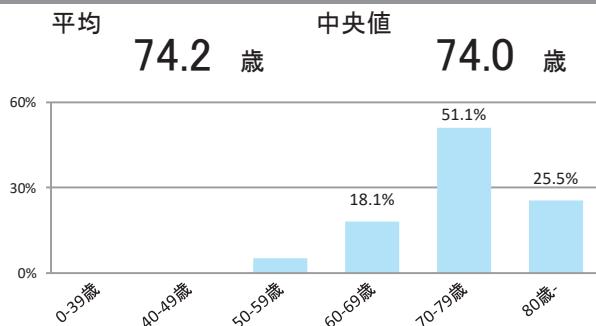


当院全登録数に占める胃がんの割合 13.3%

2. 登録数の年次推移

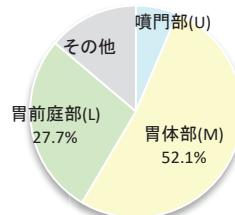


3. 年齢

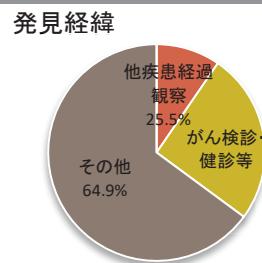
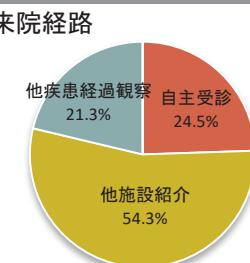


5. 詳細部位別登録数

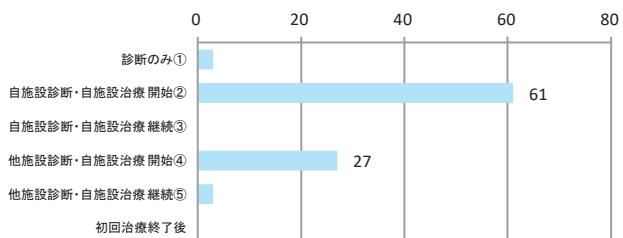
局在コード	部位名	登録数	局在コード	部位名	登録数
C16.0	噴門	(4~6)	C16.5	胃小彎	(4~6)
C16.1	胃底部	(1~3)	C16.6	胃大彎	(1~3)
C16.2	胃体部	49	C16.8	胃の境界部	0
C16.3	胃前庭部	23	C16.9	胃NOS	(4~6)
C16.4	幽門	(1~3)			



4. 来院経路と発見経緯



6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	91	96.8%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	64	68.1%

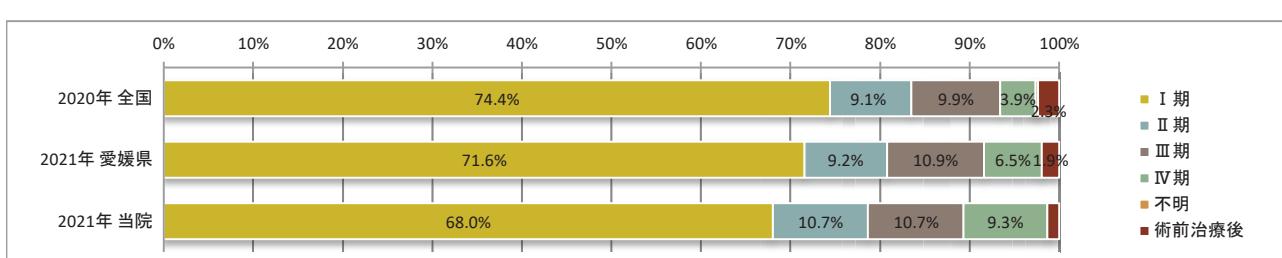
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
	件数	50	(7~9)	11	16	(1~3)	89
割合	56.2%	--	12.4%	18.0%	--		



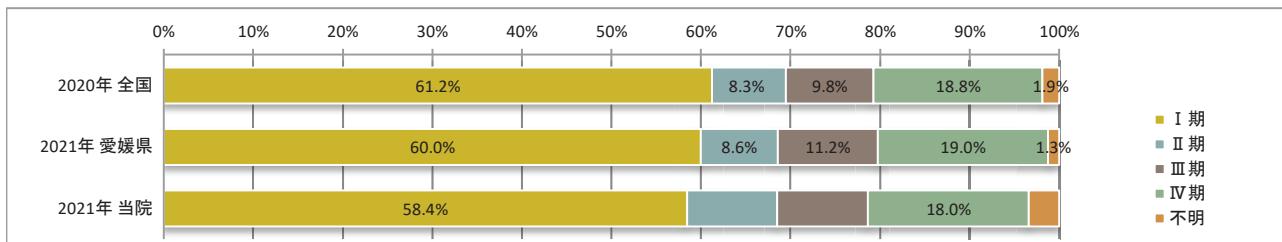
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後	合計
	件数	51	(7~9)	(7~9)	(7~9)	0	(1~3)	
割合	68.0%	--	--	--	--	--	--	
(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明			75
	件数	0	0	0	0	0	--	
割合	--	--	--	--	--	--		



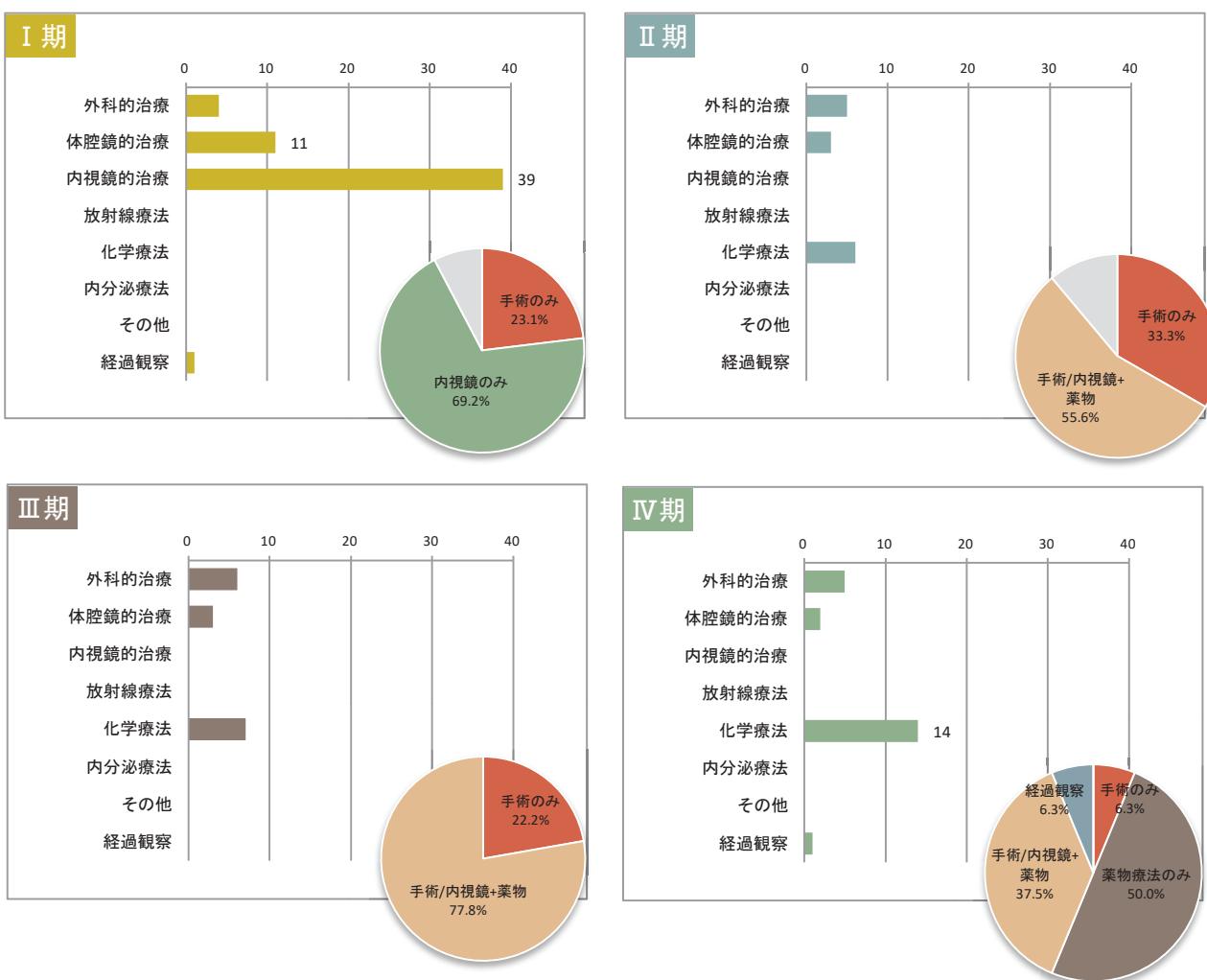
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
	件数	52	(7~9)	(7~9)	16	(1~3)	89
割合	58.4%	--	--	18.0%	--		



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

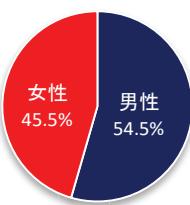
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-2. 部位別: 大腸

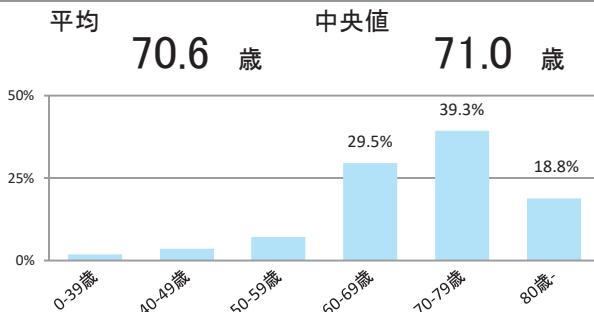
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	112
男性	61
女性	51



当院全登録数に占める大腸がんの割合 15.8%

3. 年齢



5. 詳細部位別登録数

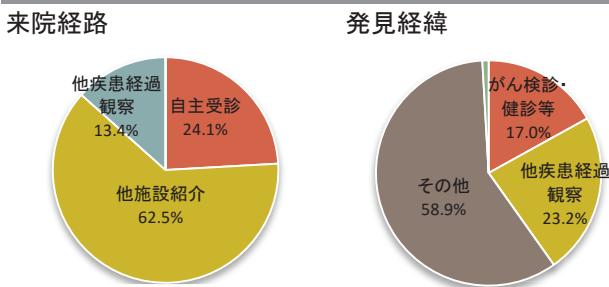
局在コード	部位名	登録数	局在コード	部位名	登録数
C18.0	盲腸	12	C19.9	直腸S状結腸	13
C18.1	虫垂	0	C20.9	直腸	40
C18.2	上行結腸	(7~9)			
C18.3	右結腸曲	0			
C18.4	横行結腸	(7~9)			
C18.5	左結腸曲	0			
C18.6	下行結腸	(1~3)			
C18.7	S状結腸	28			
C18.8	境界部病巣	0			
C18.9	詳細部位不明	(1~3)			

部位名	割合
直腸	47.3%
結腸	42.0%
回盲部	10.7%

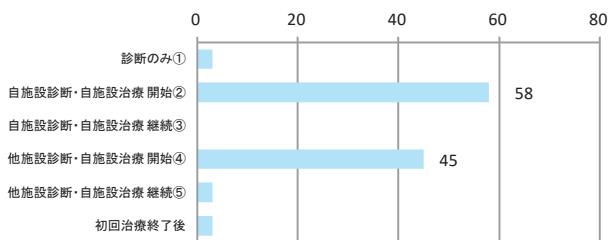
2. 登録数の年次推移



4. 来院経路と発見経緯



6. 症例区分



症例区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	106	94.6%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	61	54.5%

7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	(4~6)	29	20	29	16	(1~3)	101
割合	--	28.7%	19.8%	28.7%	15.8%	--	



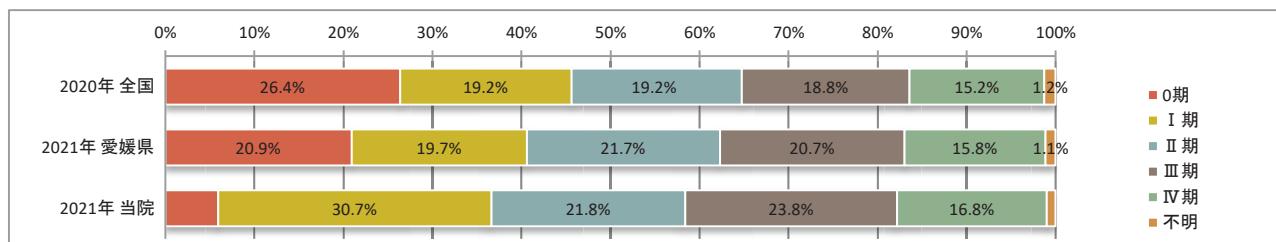
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後	合計
件数	(4~6)	30	22	20	10	0	(4~6)	92
割合	--	32.6%	23.9%	21.7%	10.9%	--	--	
	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明		
件数	0	0	0	0	0	0		
割合	--	--	--	--	--	--		



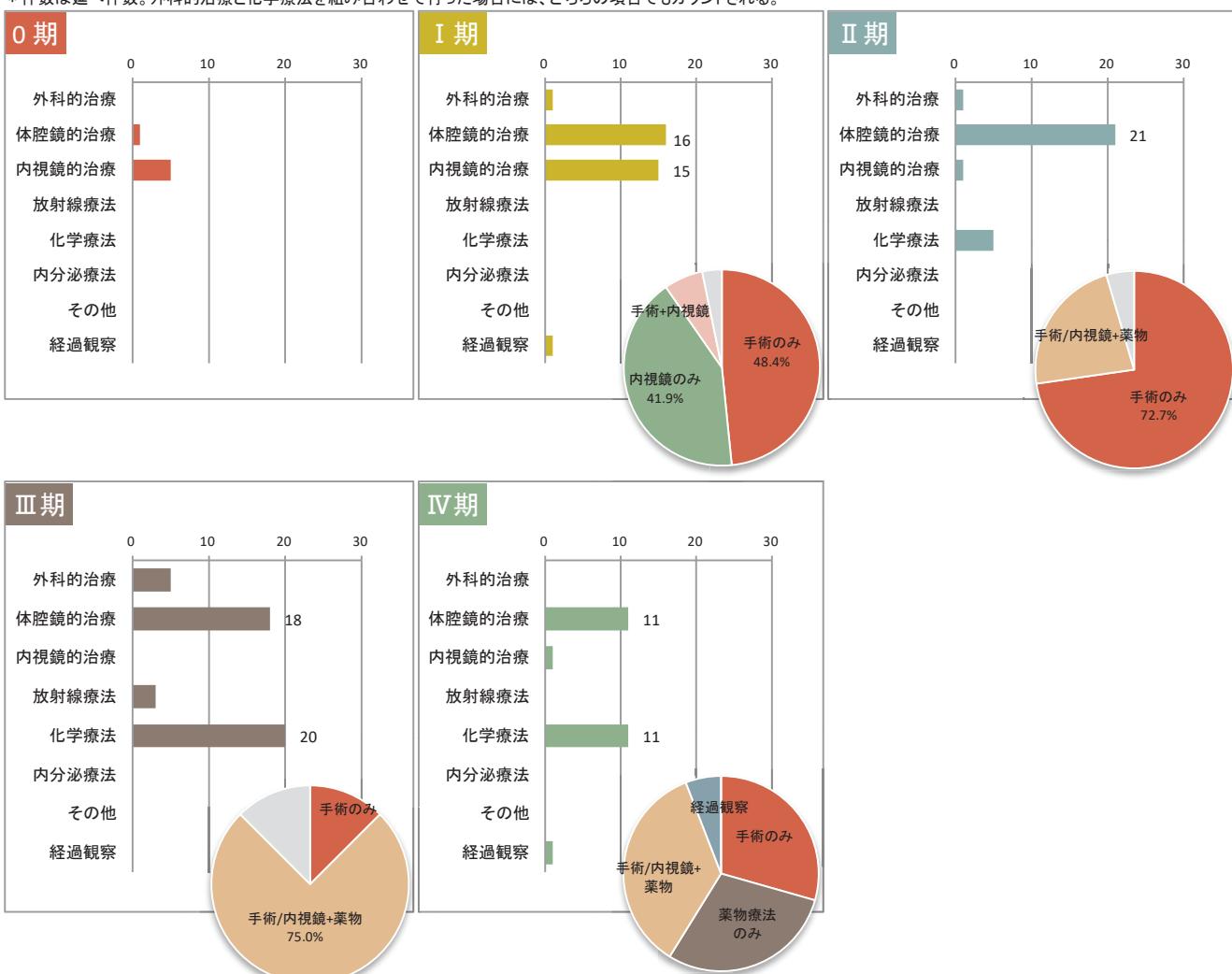
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
	件数 (4~6)	31	22	24	17	(1~3)	101
割合	--	30.7%	21.8%	23.8%	16.8%	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

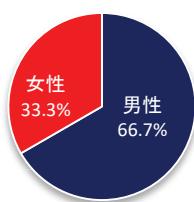
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-3. 部位別: 肝臓

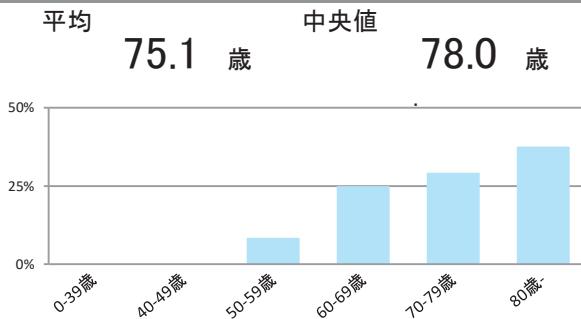
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	24
男性	16
女性	(7~9)



当院全登録数に占める肝臓がんの割合 3.4%

3. 年齢



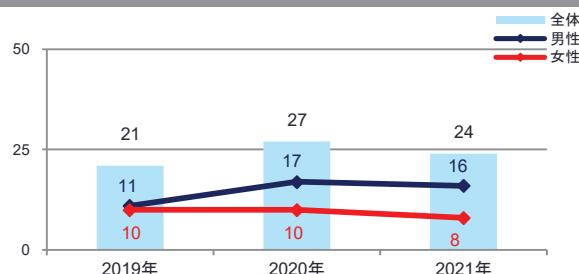
5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C220	肝	20
C221	肝内胆管	(4~6)

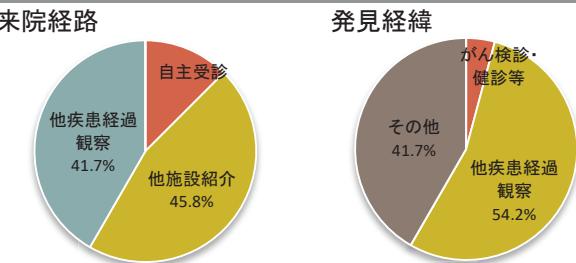
7. 病期分類対象の癌腫別登録数

局在コード	組織分類	登録数
C220	肝細胞癌	20
C221	肝内胆管癌	(4~6)

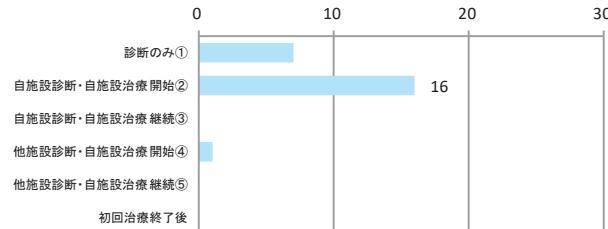
2. 登録数の年次推移



4. 来院経路と発見経緯



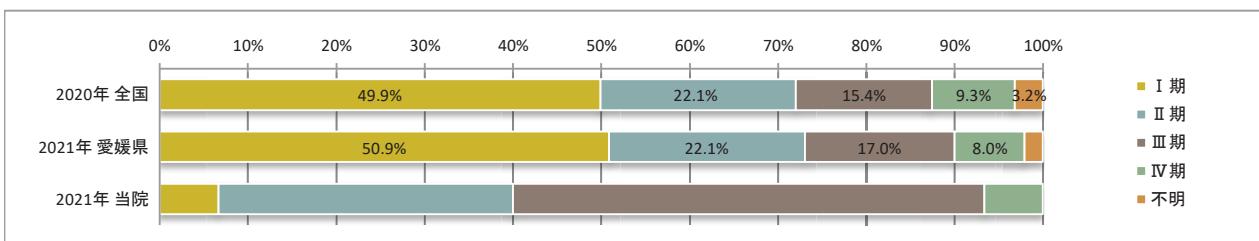
6. 症例区分



症例区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	17	70.8%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	23	95.8%

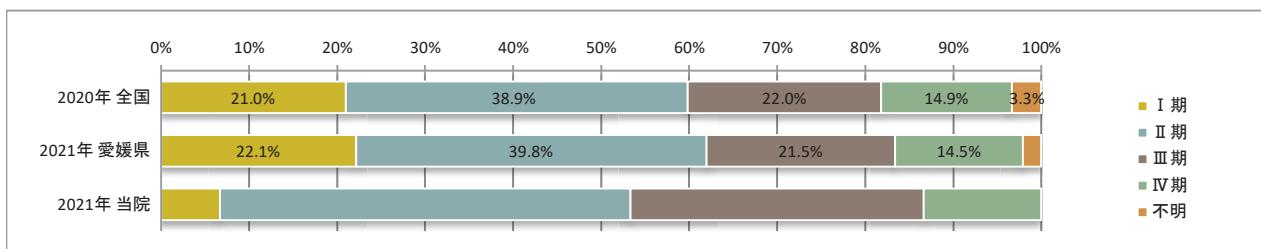
8. UICC TNM 肝細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
	件数	(1~3)	(4~6)	(7~9)	(1~3)	0	15
	--	--	--	--	--	--	



9. 取扱い規約 肝細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(初回治療実施症例)、病期分類対象のみ>

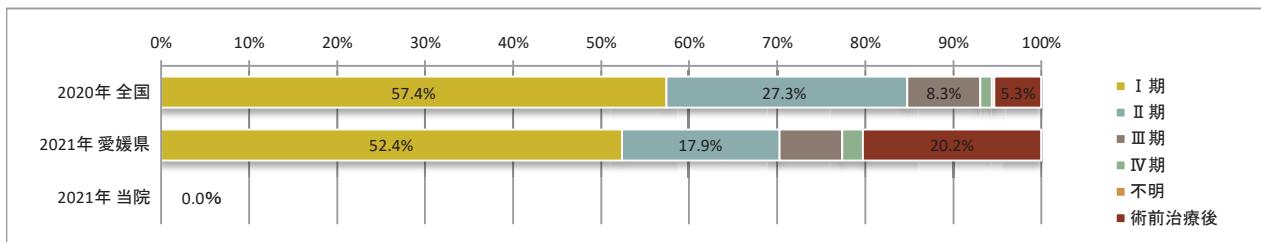
2021年	I期	II期	III期	IV期	不明	合計	
	件数	(1~3)	(7~9)	(4~6)	(1~3)	0	15
	--	--	--	--	--	--	



10. UICC TNM 肝細胞癌の術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

年	術後病理学的ステージ別登録					合計
	I期	II期	III期	IV期	不明	
件数	0	0	0	0	0	0
割合	--	--	--	--	--	--

年	(他)ステージ別					合計
	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	
件数	0	0	0	0	0	0
割合	--	--	--	--	--	--



11. 取扱い規約 肝細胞癌の治療前ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-4. 部位別: 肺

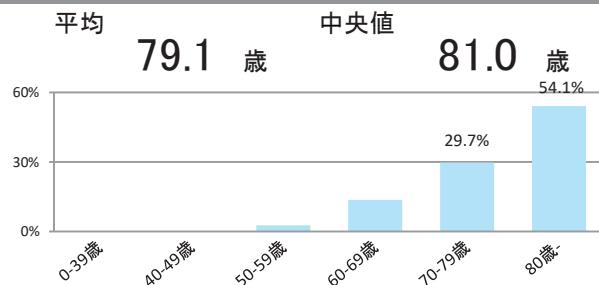
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	37
男性	33
女性	(4~6)



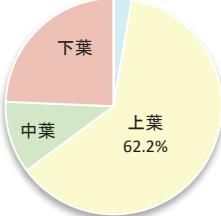
当院全登録数に占める肺がんの割合 5.2%

3. 年齢



5. 詳細部位別登録数

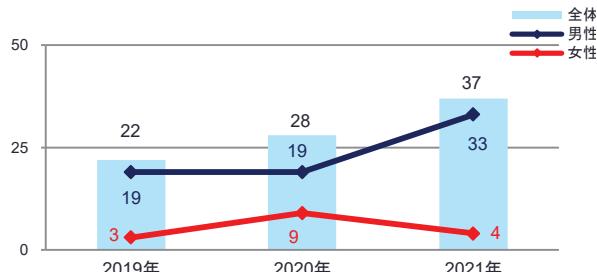
局在コード	部位名	登録数
C339	気管	0
C340	主気管支	(1~3)
C341	上葉・肺尖部	23
C342	中葉	(4~6)
C343	下葉	(7~9)
C348	肺の境界部病巣	0
C349	肺NOS	0



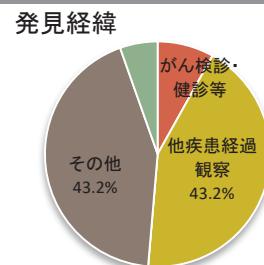
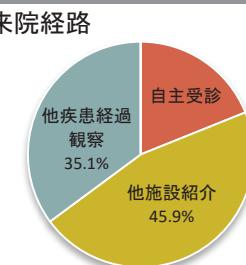
7. 病期分類対象の癌腫別登録数

組織分類	登録数
非小細胞癌	35
小細胞癌	(1~3)

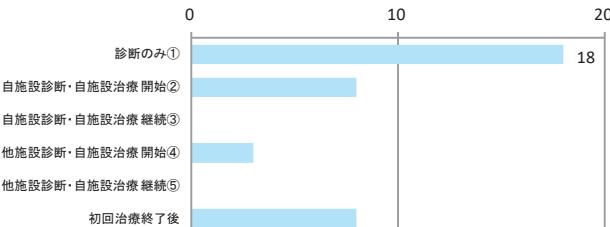
2. 登録数の年次推移



4. 来院経路と発見経緯



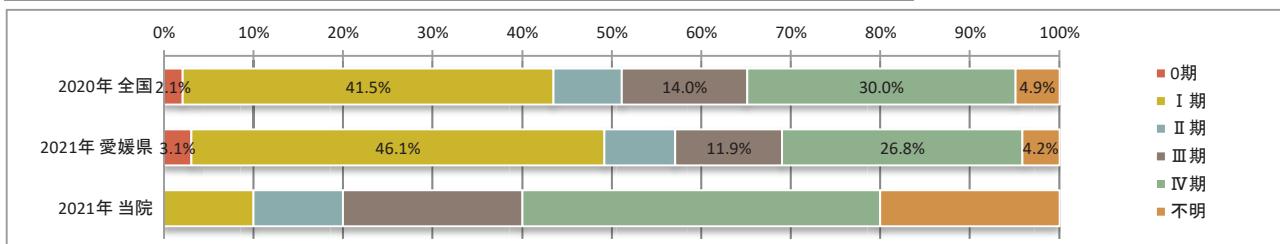
6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	11	29.7%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	26	70.3%

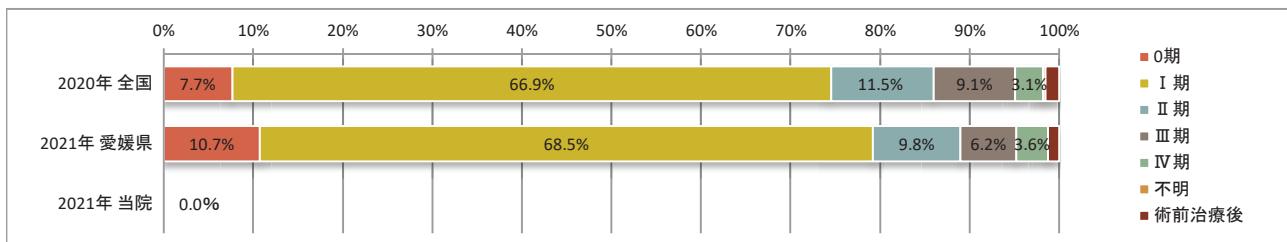
8. UICC TNM 非小細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	0	(1~3)	(1~3)	(1~3)	(4~6)	(1~3)	10
割合	--	--	--	--	--	--	



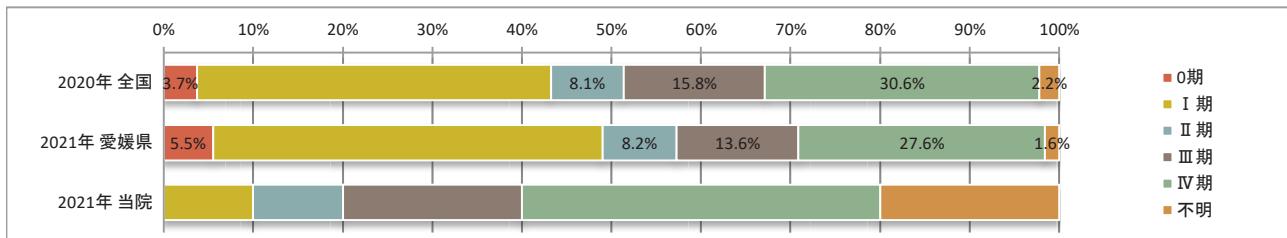
9. UICC TNM 非小細胞癌の術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後	合計
件数	0	0	0	0	0	0	0	0
割合	--	--	--	--	--	--	--	
	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明		
件数	0	0	0	0	0	0		0
割合	--	--	--	--	--	--		



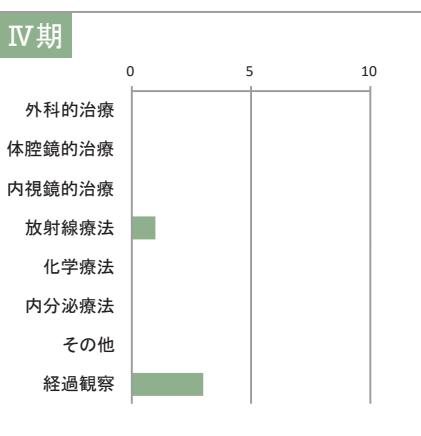
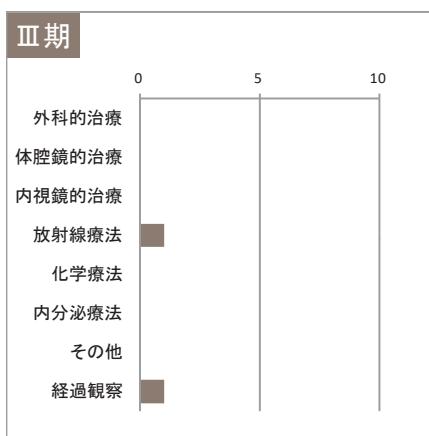
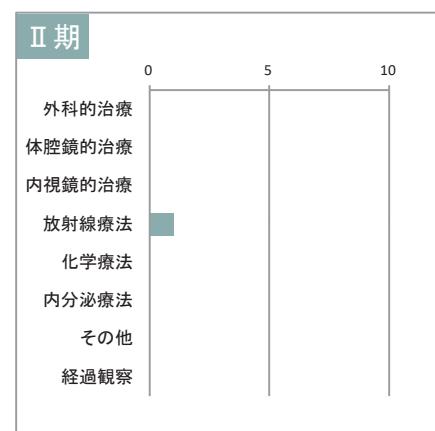
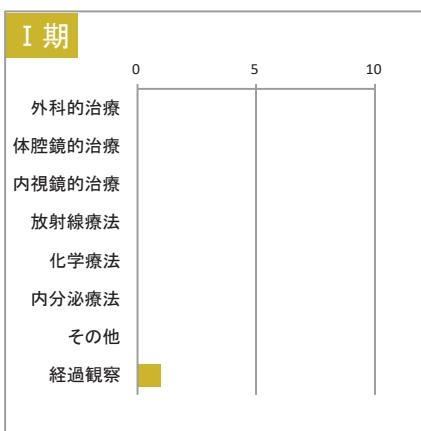
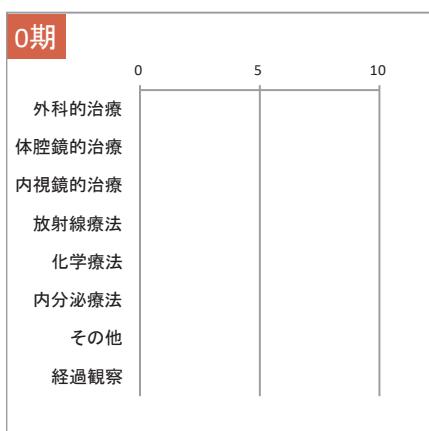
10. UICC TNM 非小細胞癌の総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	0	(1~3)	(1~3)	(1~3)	(4~6)	(1~3)	10
割合	--	--	--	--	--	--	



11. UICC TNM 非小細胞癌の総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-5. 部位別:乳房

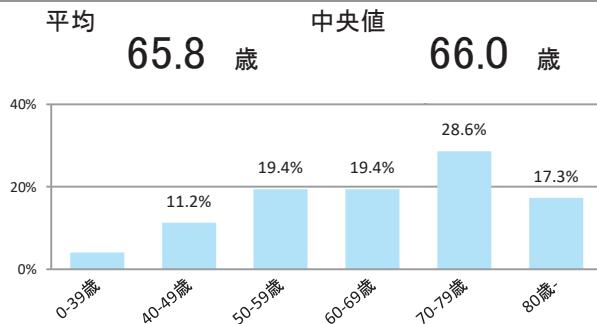
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	98
男性	(1~3)
女性	97



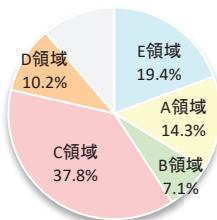
当院全登録数に占める乳がんの割合 13.9%

3. 年齢

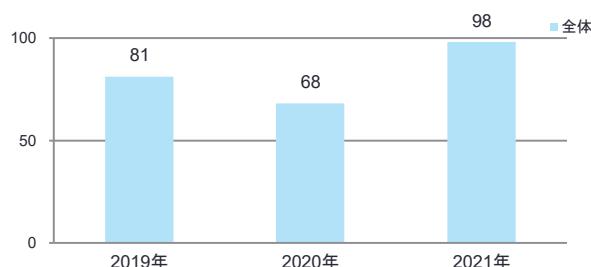


5. 詳細部位別登録数

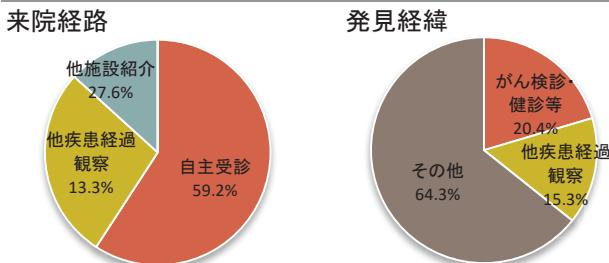
局在コード	部位名	登録数
C500	E'(乳頭部)領域	0
C501	E(乳輪部)領域	19
C502	A領域	14
C503	B領域	(7~9)
C504	C領域	37
C505	D領域	10
C506	C'領域	0
C508	境界部病巣	0
C509	乳房NOS	11



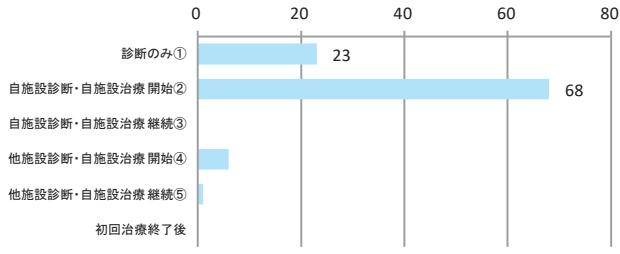
2. 登録数の年次推移



4. 来院経路と発見経緯



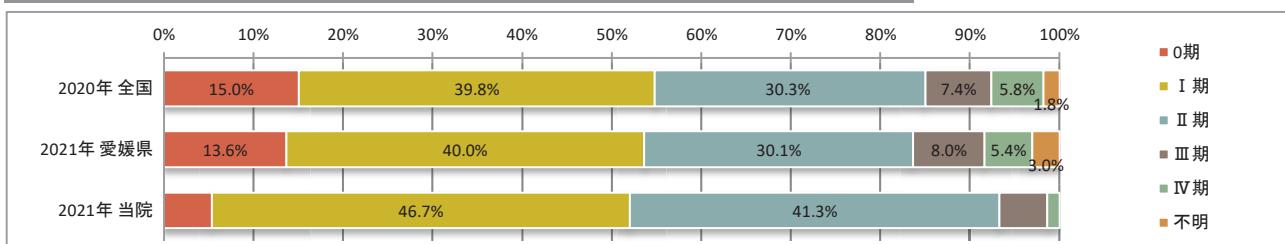
6. 症例区分



症例区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	75	76.5%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	91	92.9%

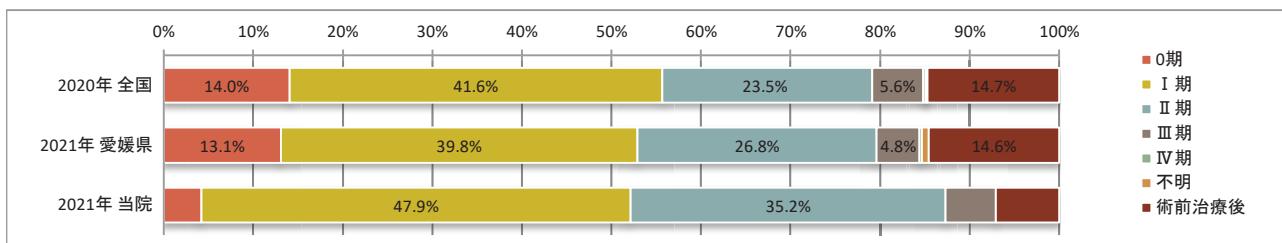
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	(4~6)	35	31	(4~6)	(1~3)	0	75
割合	--	46.7%	41.3%	--	--	--	



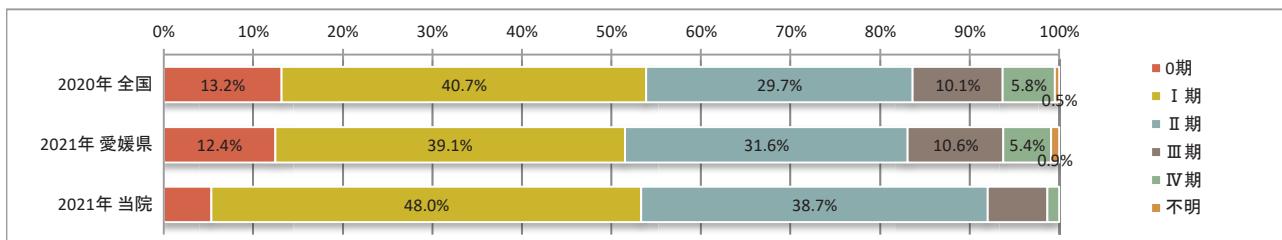
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後	合計
件数	(1~3)	34	25	(4~6)	0	0	(4~6)	
割合	--	47.9%	35.2%	--	--	--	--	
	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明		
件数	0	0	0	0	0	0		71
割合	--	--	--	--	--	--		



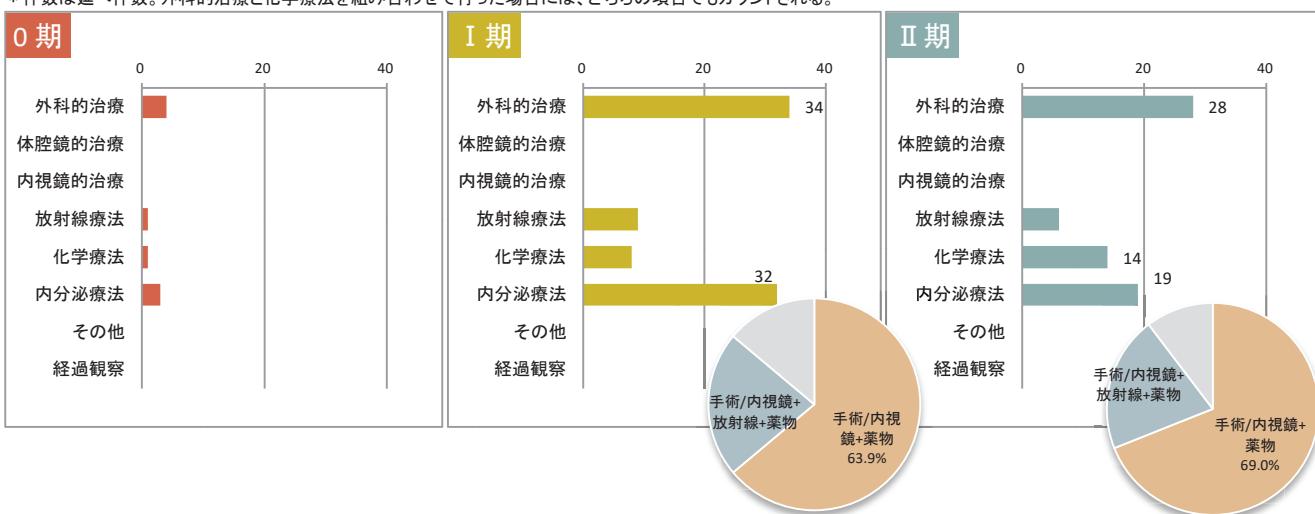
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
	件数 (4~6)	36	29	(4~6)	(1~3)	0	75
割合	--	48.0%	38.7%	--	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



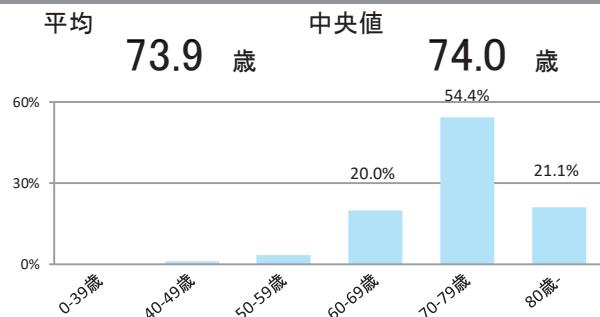
7-6. 部位別: 前立腺

1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	90

当院全登録数に占める前立腺がんの割合 12.7%

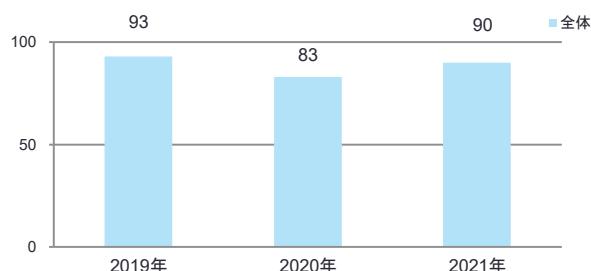
3. 年齢



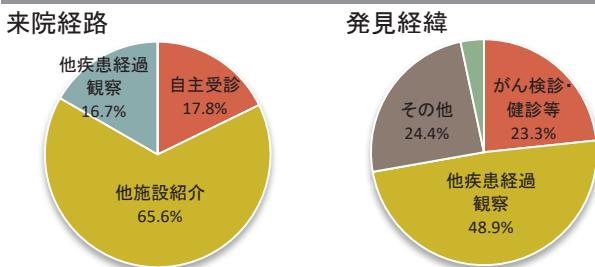
5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C61.9	前立腺	90

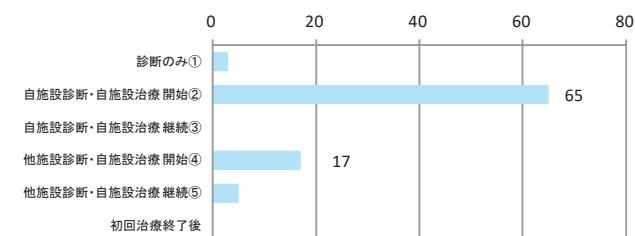
2. 登録数の年次推移



4. 来院経路と発見経緯



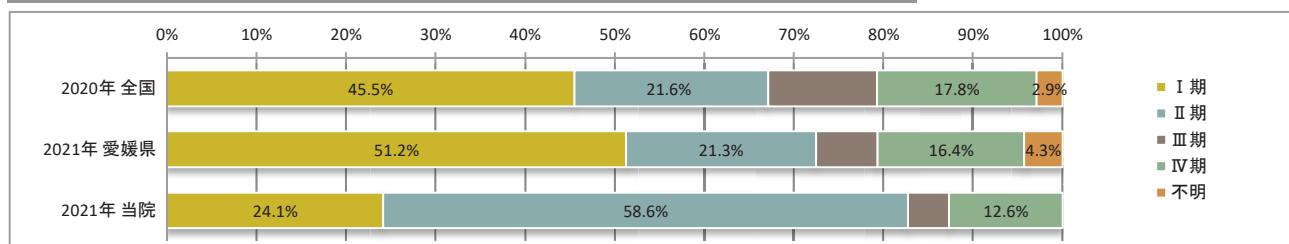
6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	87	96.7%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	68	75.6%

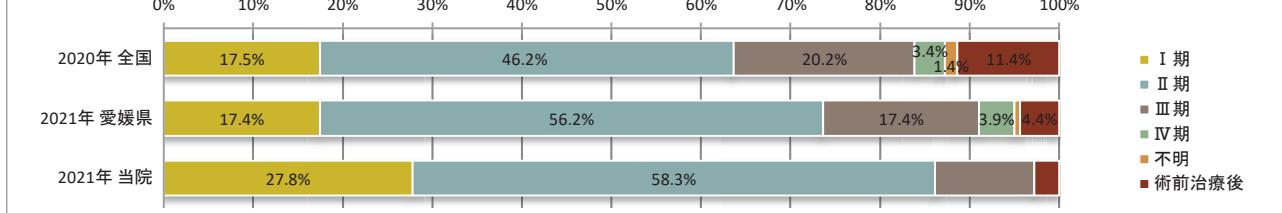
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	I期	II期	III期	IV期	不明	合計					
	件数	割合	件数	割合	件数	割合					
	21	24.1%	51	58.6%	(4~6)	—	11	12.6%	0	—	87



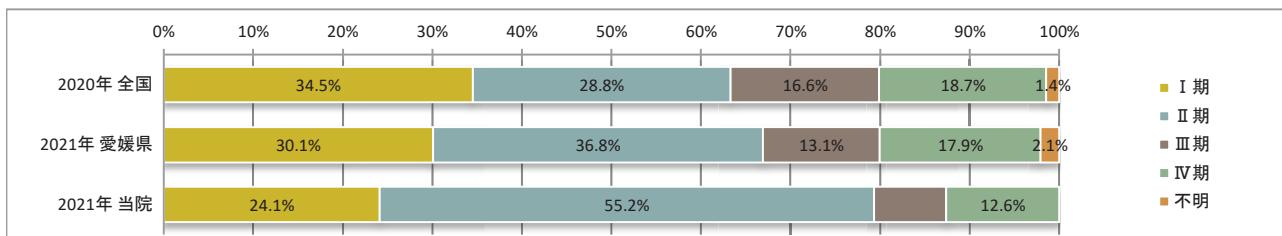
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後	合計
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
	10	27.8%	21	58.3%	(4~6)	—	0
	0	—	0	—	0	—	(1~3)
	(他)I期	0	(他)II期	0	(他)III期	—	(他)IV期
	—	—	—	—	—	—	(他)不明
	0	—	0	—	0	—	36
	—	—	—	—	—	—	—



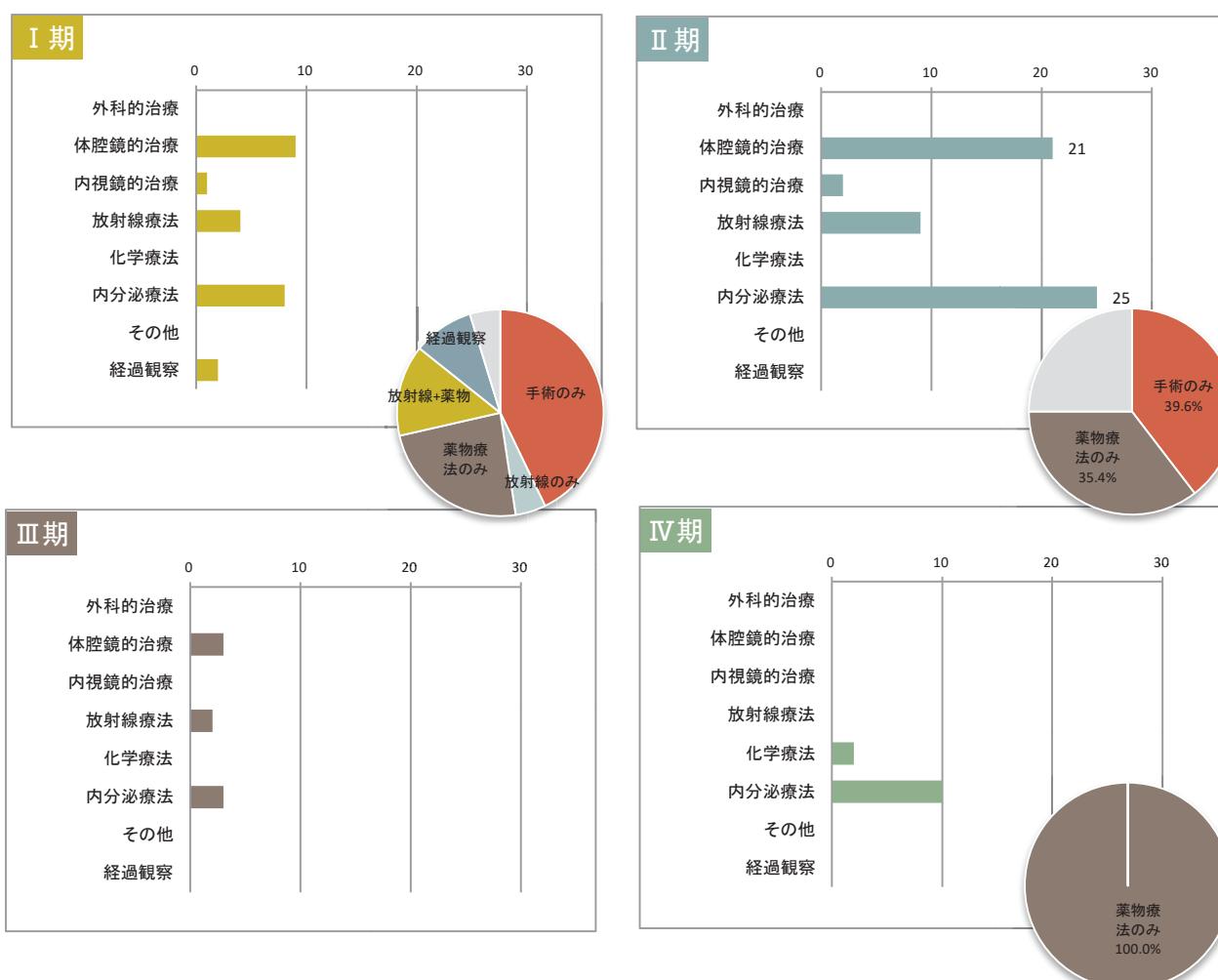
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
	件数	21	48	(7~9)	11	0
割合	24.1%	55.2%	--	12.6%	--	87



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-7. 部位別: 子宮頸部

1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	22

当院全登録数に占める子宮頸がんの割合 3.1%

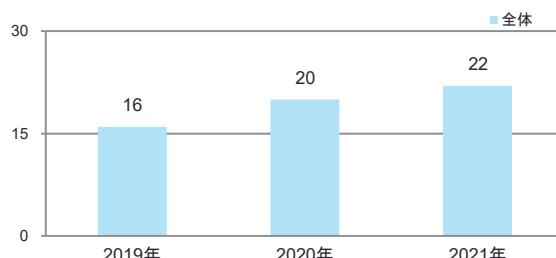
3. 年齢



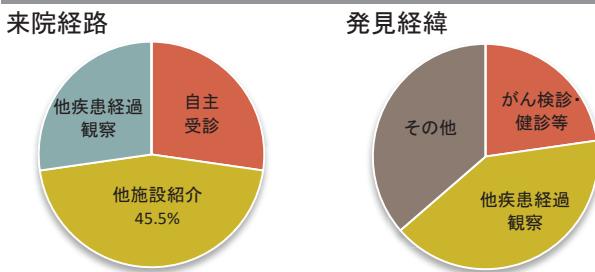
5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C530	内頸部	0
C531	外頸部	0
C538	頸部境界部	0
C539	頸部詳細不明	22

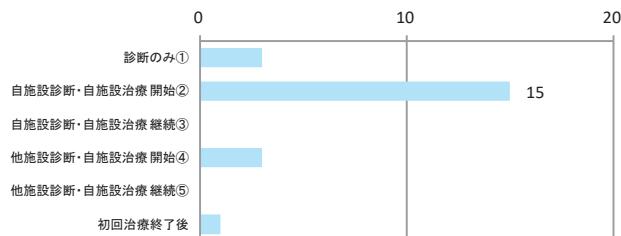
2. 登録数の年次推移



4. 来院経路と発見経緯



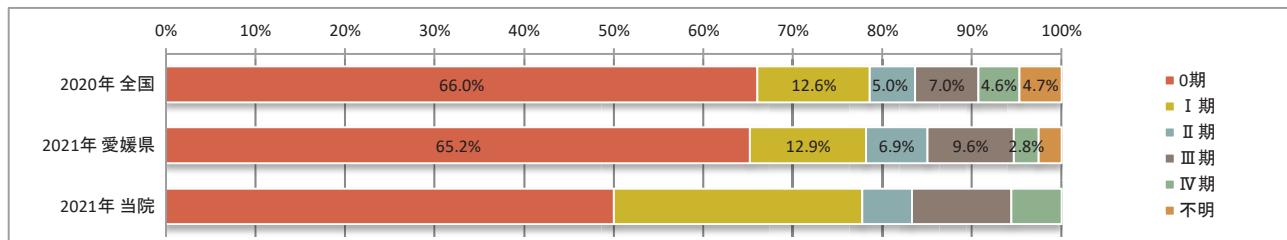
6. 症例区分



症例区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	18	81.8%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	18	81.8%

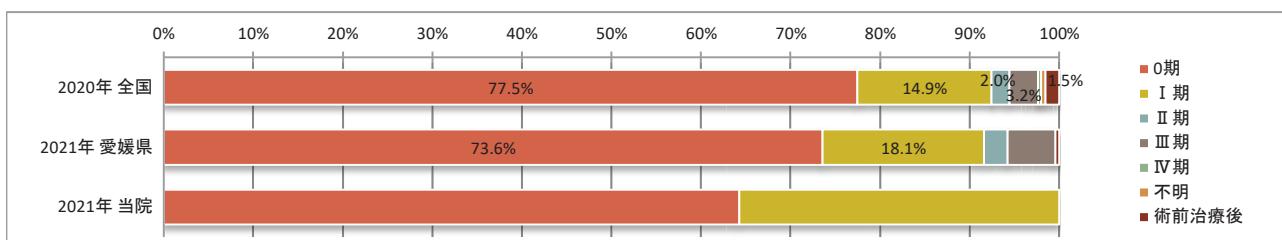
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
	件数	(7~9)	(4~6)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	18
割合	--	--	--	--	--	--	



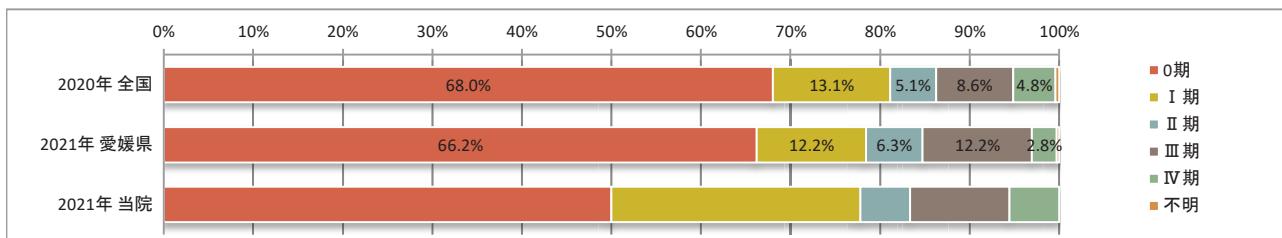
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
	件数	(7~9)	(4~6)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	0
割合	--	--	--	--	--	--	--
(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明		合計
	件数	0	0	0	0	0	14
割合	--	--	--	--	--	--	



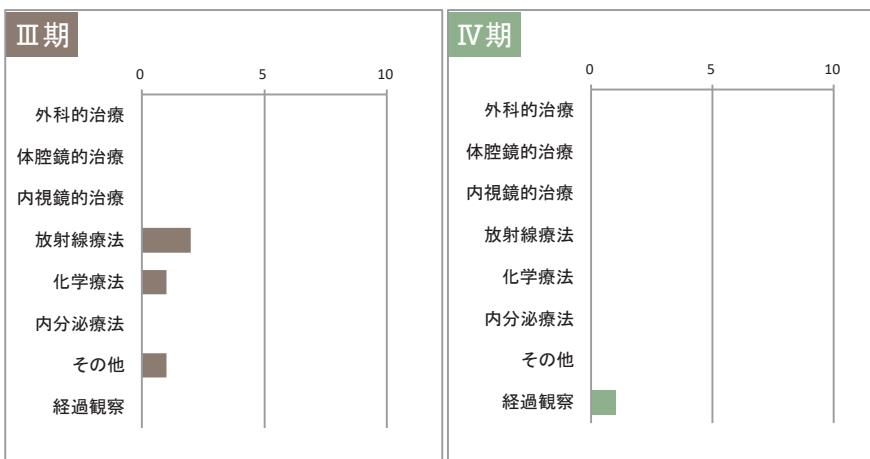
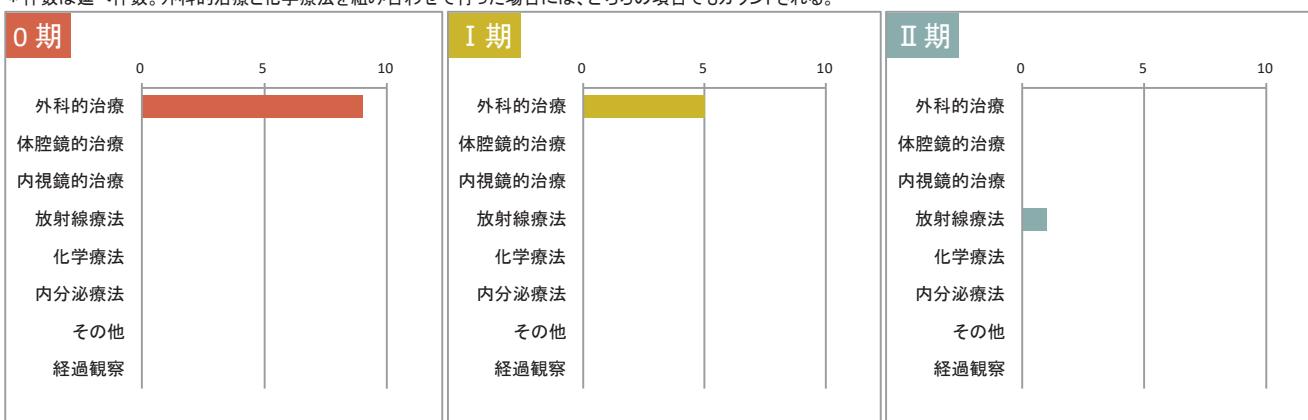
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I 期	II 期	III期	IV期	不明	合計
件数	(7~9)	(4~6)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	0	18
割合	--	--	--	--	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-8. 部位別：子宮体部

1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	10

当院全登録数に占める子宮体がんの割合 1.4%

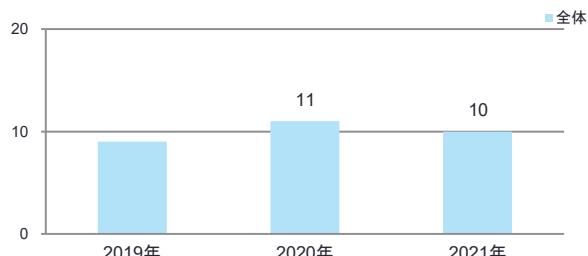
3. 年齢



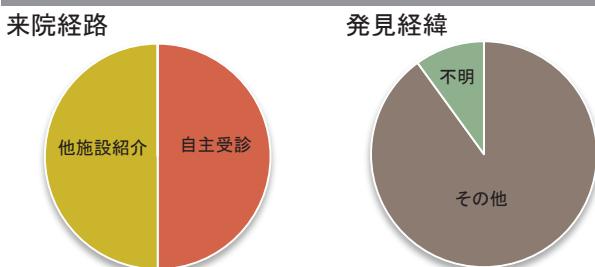
5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C540	子宮峡部	0
C541	子宮内膜	(1~3)
C542	子宮筋層	0
C543	子宮底部	0
C548	体部境界部	0
C549	体部詳細不明	(7~9)

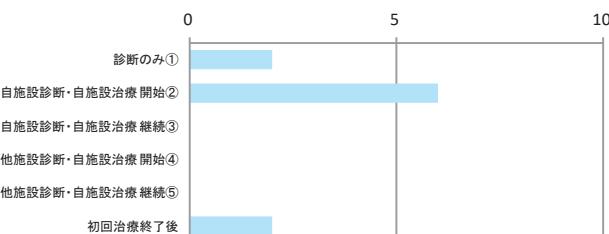
2. 登録数の年次推移



4. 来院経路と発見経緯



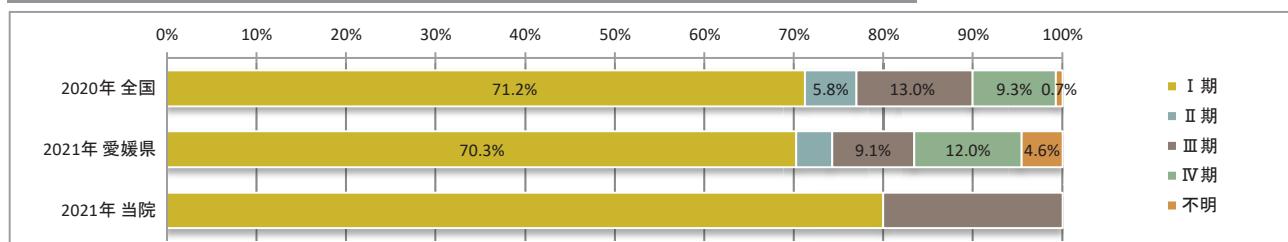
6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	(4~6)	60.0%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	(7~9)	80.0%

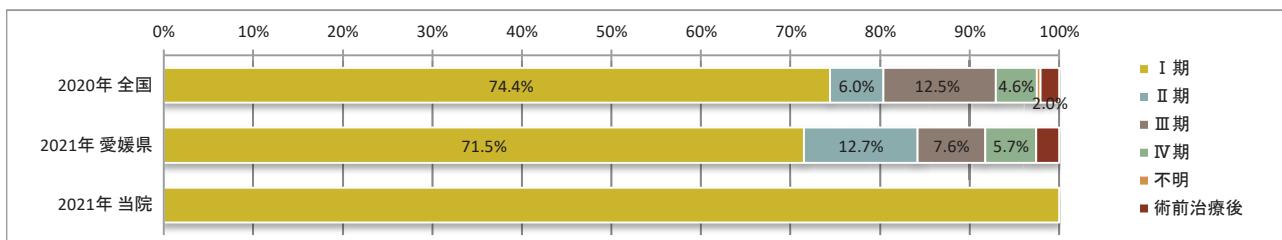
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
	件数	(4~6)	0	(1~3)	0	(4~6)
割合	--	--	--	--	--	



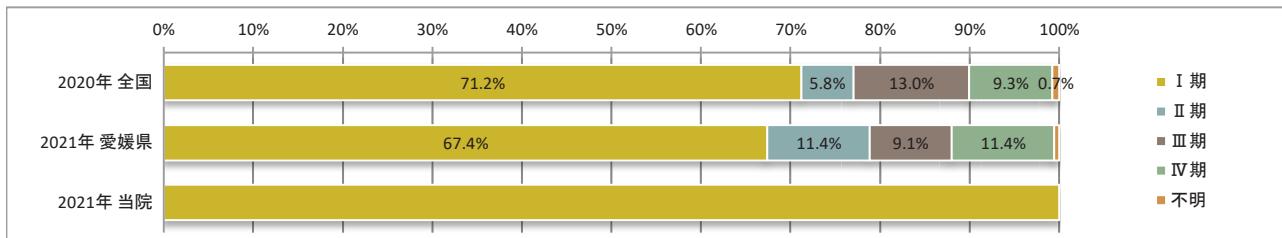
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
	件数	(4~6)	0	0	0	0
割合	--	--	--	--	--	--
2021年	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
	件数	0	0	0	0	(4~6)
割合	--	--	--	--	--	



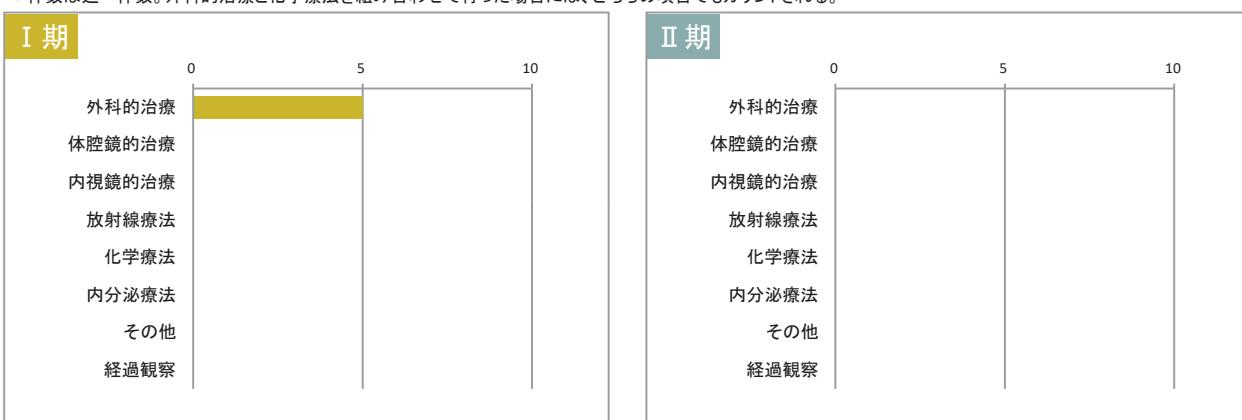
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
	件数 (4~6)	0	0	0	0	(4~6)
割合	--	--	--	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

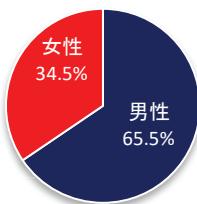
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-9. 部位別：血液腫瘍

1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	29
男性	19
女性	10

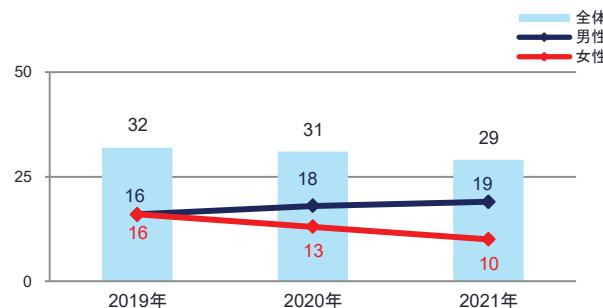


当院全登録数に占める血液腫瘍の割合 4.1%

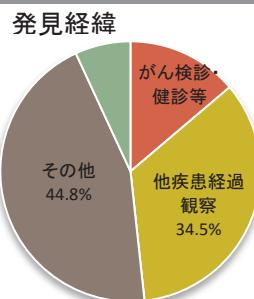
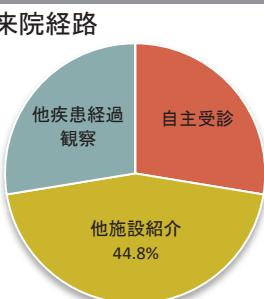
3. 年齢



2. 登録数の年次推移

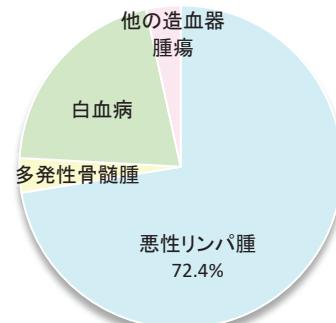


4. 来院経路と発見経緯



5. 分類別登録数

	2019年	2020年	2021年
悪性リンパ腫	20	25	21
多発性骨髓腫	(1~3)	(1~3)	(1~3)
白血病	(7~9)	(1~3)	(4~6)
他の造血器腫瘍	(1~3)	(1~3)	(1~3)

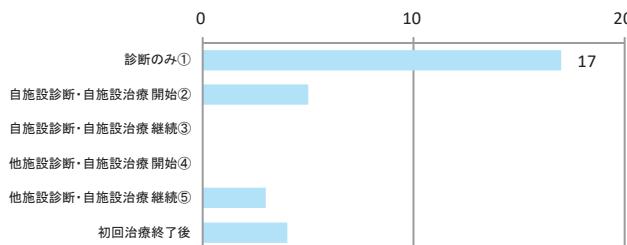


2021年分類別登録の割合

6. 詳細組織形態別登録数(WHO2017)

WHO2017に基づく分類		2019年	2020年	2021年
骨髓系腫瘍	骨髓増殖性疾患、肥満細胞症	(1~3)	(1~3)	(1~3)
	骨髓異形成・骨髓増殖性腫瘍・骨髓異形成症候群	(1~3)	(1~3)	(1~3)
	急性骨髓性白血病及び関連前駆細胞腫瘍	(1~3)	0	(1~3)
	分化系統不明瞭な急性白血病	0	0	(1~3)
	その他骨髓系腫瘍	0	0	0
リンパ系腫瘍	前駆型リンパ球系腫瘍	0	0	0
	成熟B細胞腫瘍	20	24	18
	形質細胞腫瘍	(1~3)	(1~3)	(1~3)
	成熟T細胞およびNK細胞腫瘍	(1~3)	(1~3)	(1~3)
	ホジキンリンパ腫	0	0	(1~3)
その他リンパ系腫瘍		(1~3)	0	0
組織球及び樹状細胞腫瘍		0	0	0
その他(上記で分類できないもの)		0	0	0

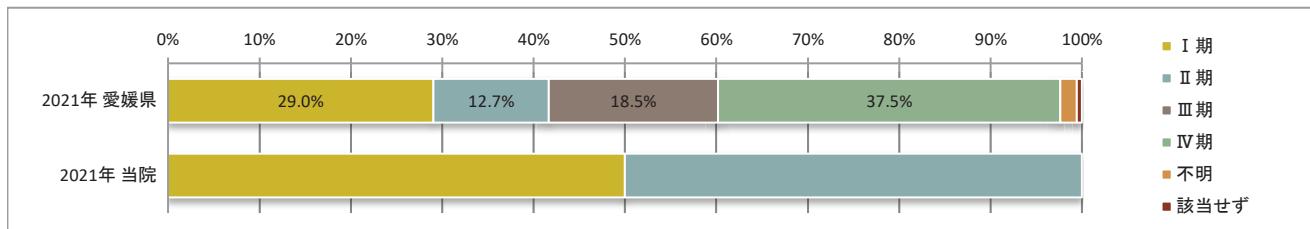
7. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	(7~9)	27.6%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	22	75.9%

8. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、悪性リンパ腫のみ>

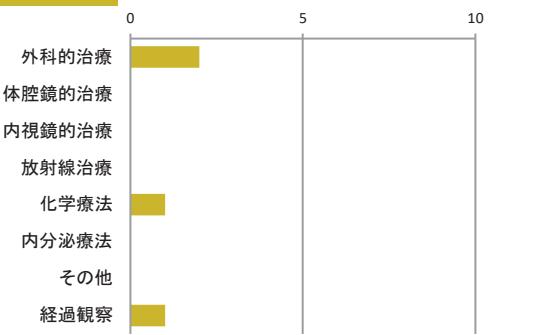
2021年	I 期	II 期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
	件数 (1~3)	件数 (1~3)	0	0	0	0	(4~6)
件数	--	--	--	--	--	--	--
割合	--	--	--	--	--	--	--



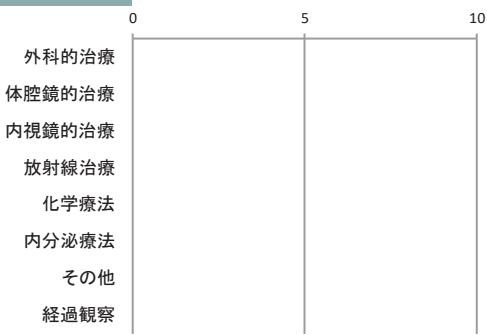
9. 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。

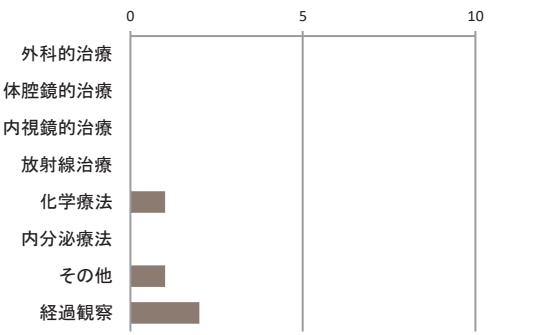
悪性リンパ腫



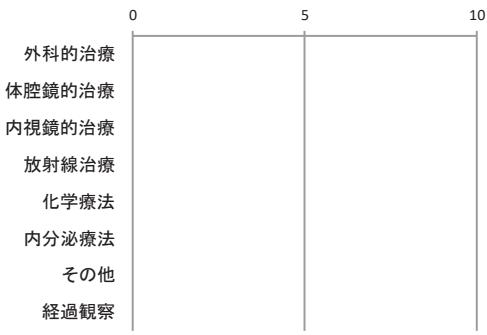
多発性骨髄腫



白 血 痘



他の造血器腫瘍



説明ポイントの解説

説明ポイント①

2021 年診断症例は前年と比べ登録数が増加し、過去 5 年間で最大の件数となつた。

2021 年診断の全登録数は 726 件で、2020 年より 58 件増加した。

症例区分 80 を除いた件数も 41 件増加し、2017 年より過去 5 年間で最大の登録数となつた。

男女別登録数を前年と比較すると男性は 10 件増加、女性は 31 件増加している。

男女比では女性が増加傾向で、44.8%（前年 42.9%）であった。

説明ポイント②

部位別では、乳房と胃の登録件数が増加している。

部位別登録数の上位 5 部位は乳房、胃、前立腺、結腸、直腸の順となっている。

乳房の登録数は 98 件で、前年から 15 件増加し、総合ステージでは I 期 48.0%、II 期 38.7% で、乳房温存術の化学療法や放射線療法を組み合わせた治療が多く行われている。

胃は前年から 15 件増加している。2019 年より手術支援ロボットを導入し症例を積み重ね、2022 年 9 月からは、胃の手術もダビンチを使用した手術を行えるようになった。

説明ポイント③

全国、愛媛県全体と比較すると「診断のみ」の割合が高い。

例年と変わらず、肺や血液腫瘍の「診断のみ」の割合が高く、部位別責任症例の割合は低値にとどまっている。診断されても常勤医師が不在のため、多くの症例が中予地域での加療を余儀なくされており、ここ数年診療体制に変化はない。

一方、登録数が増加している乳房や胃は、部位別責任症例の割合が高値を示し、当院が治療施設として選択されていると考える。

説明ポイント④

胃、前立腺、大腸の 3 部位で「自施設責任症例」の割合が高い。

自施設で初回治療を開始した症例もしくは継続治療を行った症例（自施設責任症例）は部位別では胃 96.8%、前立腺 96.7%、大腸 94.6% で、3 部位で 90% を超えている。要因として、消化器がんや前立腺がんで侵襲性の少ない治療が選択されていることや緩和ケア病棟が新設され緩和治療の紹介が徐々に増え、地域で認識されつつあると考える。

説明ポイント⑤

担当医療圏での登録数は年々増加傾向で、新居浜・西条圏域と隣接する宇摩圏域で 99.3%を占めている。

担当医療圏での登録数は、2019 年 537 件、2020 年 592 件、2021 年 607 件と増加傾向である。

担当圏域である新居浜・西条圏域の登録数割合は、85.9%を占めており、地域の人々がんの治療施設として認知され、一定の評価を受けていると考える。

また、新居浜・西条圏域だけでなく隣接する宇摩地域を含めると 99.3%となり、宇摩地域までが当院の担当医療圏と考える。

説明ポイント⑥

年齢別では、高齢者が8割以上を占め、70 歳代が男女とも大幅に増加している。

70 歳代の登録数は 2020 年と比較して 48 件増加し、愛媛県全体、全国値と比較しても当院の登録割合が上回っている。

年次推移でみても増加傾向で、高齢化が進む今後も、この傾向が続くと予測される。他の年齢階級では、大きな変化はなく横ばいとなっている。

説明ポイント⑦

全国や愛媛県全体と比較して「自主受診」の割合が高い。

来院経路が「自主受診」の割合は全国 7.9%、愛媛県全体 9.7%と比較して、当院は 27.0%と高い割合を占めている。

部位別では乳房が 59.2%と高く、女性医師による乳腺外来や女性認定技師によるマンモグラフィ検査や乳腺エコー検査を行っていることにより、患者が当院を選択し受診していると考える。

説明ポイント⑧

がん検診・健康診断・人間ドックの件数が増加し、コロナ禍による検診控えが回復傾向となっている。

2020 年は検診（がん検診・健康診断・人間ドック）をきっかけに当院を受診した件数が大幅に減少し、新型コロナウィルスの感染拡大による検診控えが推測された。2021 年は 95 件（2020 年 61 件）と 34 件増加し、例年並みの件数へと回復傾向がみられる。